

接合資料No45（第208図）

剥片素材の石核接合資料である。接合資料No44と比べるとやや厚手の剥片を素材とするが、素材の形状や基本的な剥離技術は接合資料No44とよく似た資料である。ただし、接合資料No45は最終段階においても打面と作業面の反転等は行われず、主要剥離面を打面とする剥離が最後まで進行し、放棄されている。

第6ブロック第14遺物集中部

大型剥片の接合資料と、目的的剥離段階の小型石核接合資料を各1点抽出した。

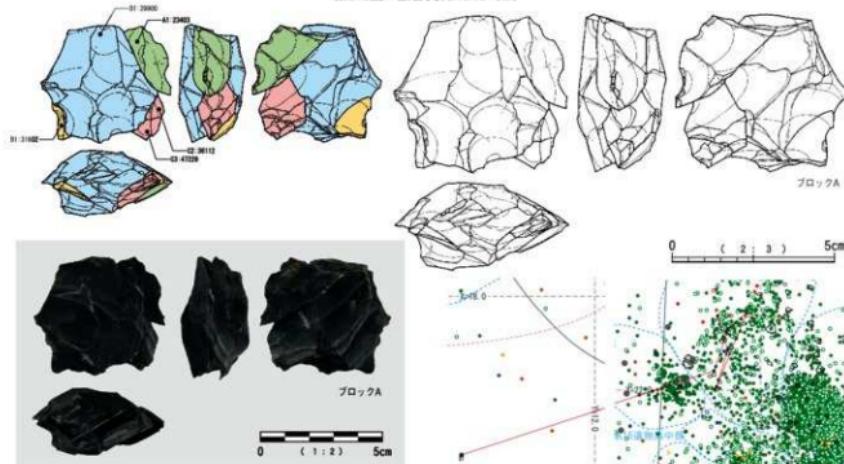
接合資料No46（第209図～第210図）

大型の板状面を素材とする接合資料である。厚さ6cm程の大型塊を素材とし、平坦な節理面を打面として大型の剥片を剥離している。得られた剥片は石核素材として利用されており、(34565→第119図227)のはか(29526→27775)がこれに該当する。

これらはいずれも第15集中部、第18集中部から出土している。兩集中部とも碎片や剥片類が多く出土していることから、目的的剥離段階の剥離は第14集中部からこれらの石核素材を移動させた上で行われている可能性がある。



第210図 接合資料No46 (2)



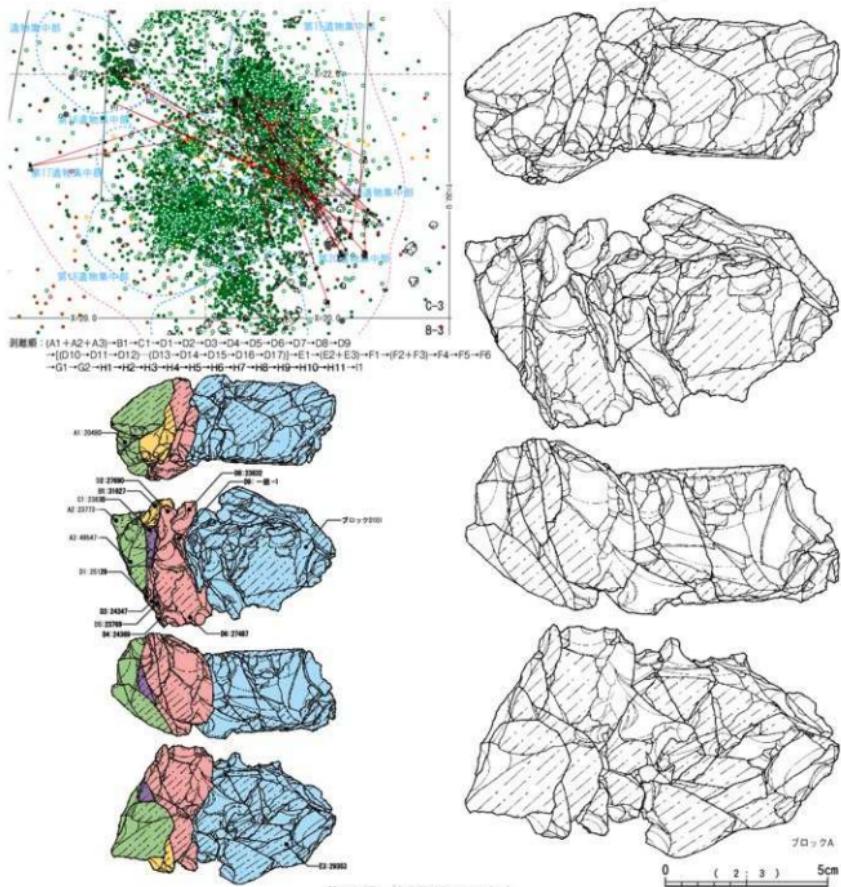
結合No	剥離番	取上No	7017	集中番	剥離位置	X座標	Y座標	Z座標	面積	面積	質量	参考
47	A1	23,403	B06	C14	S28	22,608	27,648	143,481	X	剥離	9.2	-
47	A2	21,634	B06	C14	S3	22,328	27,729	143,598	X	剥離	0.9	実測複合
47	B1	31,602	B06	C14	S3	22,027	27,639	143,412	X	剥離	1.0	-
47	C1	21,818	B06	C14	S3	22,638	27,887	143,579	X	剥離	2.2	実測複合
47	C2	36,112	B06	C14	S3	22,505	27,737	143,367	X	剥離	2.6	-
47	C3	47,229	B06	C14	S3	22,157	27,817	143,315	X	剥離	0.5	-
47	D1	29,900	A01	-	CO	16,701	10,906	142,917	X	石核	51.1	第187号456

第211図 接合資料No47

接合資料No47 (第211図)

剥片を素材とし、求心状に目的的剥片を剥離する石核接合資料である。素材面をほとんど残していないため素材形状の推定は困難であるが、初期段階の剥離は平坦な主要剥離面を打面として、打点を順次移動させながら主軸長4cm程度の目

的の剥片を剥離している。石核径が5cm前後になると打面と作業面を反転させながら剥離を進行させており、残核は亀甲状を呈する。石核はブロックから離れた位置で出土している。



第212図 接合資料No48 (1)

第6ブロック第15遺物集中部

第6ブロック中もっとも多くの剥片類が出土し、活発な石器製作行為が推定される集中部である。大型の素材塊を含む接合資料を数点組成する一方で目的的剥片剥離段階の石核接合資料も多数含まれ、素材塊の搬入から石核整形、目的的剥片剥離までの各作業を集中部内で一貫して行っているものとみられる。10点の接合資料を掲載する。

接合資料No48（第212図～第214図）

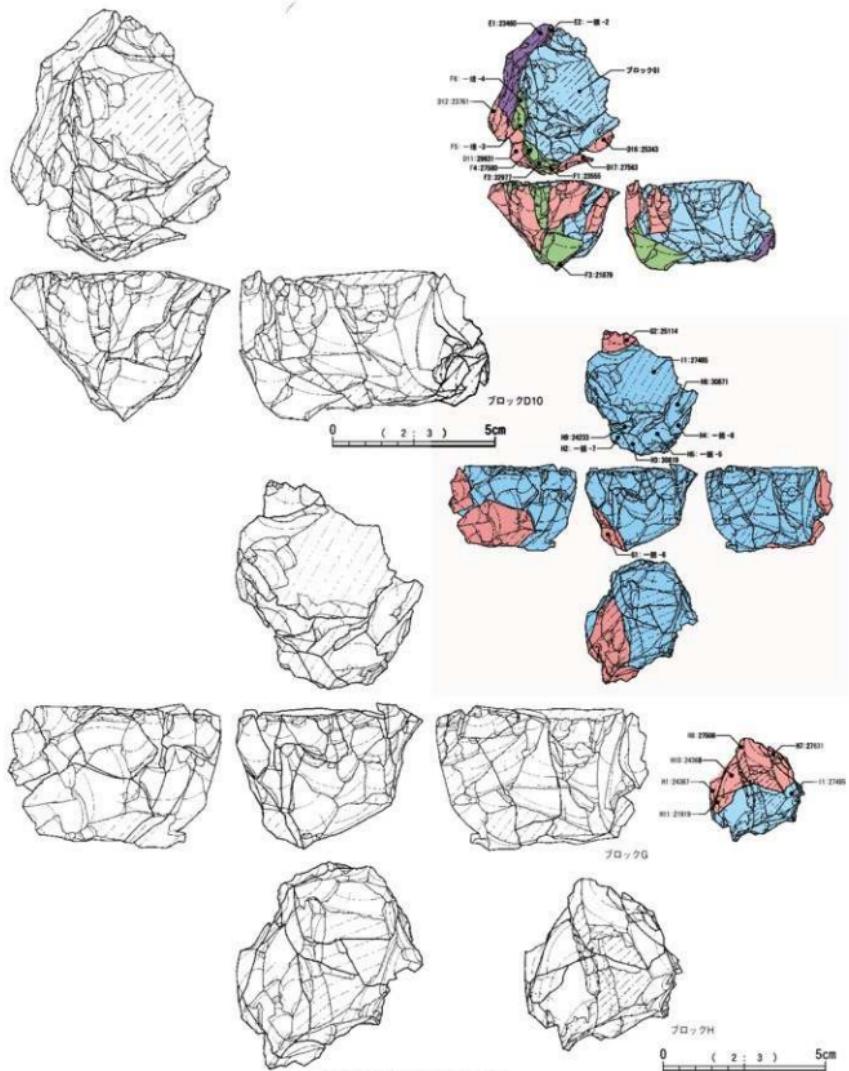
拳大の舟底形の分割縫を素材とする石核接合資料である。平坦な節理面を打面として連続的に継長剥片を剥離している。剥離の初期段階では時折やや大きめの整形剥離を加えながら目的的剥片の剥離を行なう。石核が径6cm前後に

た段階で一度打面転移を行なって石核整形を行なっている。その後、打面を戻して目的的剥片の剥離を続行し、最終段階まで石核の周縁に沿って順次打点移動を行なながら剥離を行なっている。最終段階では時折石核を転回して小規模な整形剥離を行なうものの、打面と作業面を反転するようなことはなく、最後まで節理面を打面として使用し続けている。

接合資料No49（第215図～第216図）

節理面に沿って分割されたおそらく板状縫を素材とする石核接合資料である。節理面に沿って分割されており、目的的剥片剥離段階レベルでは合計3個体分の接合資料となる。

ブロックABは節理面に沿って薄く分割された舟底形の分割縫を素材とする石核接合資料である。平坦な節理面を打面



第213図 接合資料No48 (2)

として剥離が進行するもので、最終段階まで作業面等が反転されることなく剥離が進行している。剥離された目的的剥片の主軸長は20mm~30mm程度である。

ブロックCはブロックABとの分割後まずブロックDFが分割される。ブロックDFは石椎は接合しないものの、剥片が

周囲から接合しており、求心状の剥離が行われたことが想定できる。プロックGは簡単な剥離しか行われていないが、分割面直下には細かな剥離が数か所観察され、目的的剥片の剥離を試みた形跡が看取られる。

剥片E1が第2ブロック第4遺物集中部から出土した。

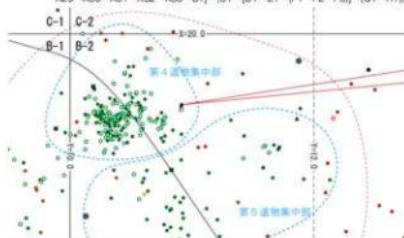
番号	測量	取上地	地名	測量番号	X座標	Y座標	Z座標	面積	周長	重量	備考
48	A1	20,480	806	C19	529	21,164	26,722	14,077	5.9	-	
48	A2	23,773	806	-	528	20,688	29,192	14,348	18.5	-	
48	A3	49,547	806	-	528	21,311	29,310	14,332	7.0	-	
48	B1	31,627	806	C15	53	21,859	26,342	14,342	4.1	-	
48	C1	23,830	806	-	528	20,561	29,151	14,349	8.1	-	
48	D1	25,120	806	C19	53	21,143	26,722	14,072	1.5	-	
48	E2	27,690	806	C13	528	22,048	27,245	14,377	16.1	-	
48	F3	24,347	806	-	53	20,807	29,190	14,348	1.8	-	
48	G4	24,369	806	-	53	20,785	29,323	14,377	1.0	-	
48	H5	23,769	806	-	53	20,807	29,304	14,348	0.6	-	
48	I6	27,487	806	-	528	20,552	29,309	14,349	50.4	-	
48	J7	30,835	806	C19	53	21,291	26,631	14,343	0.9	0.9 美濃陣縫合	
48	K8	23,832	806	-	53	20,543	29,106	14,349	2.7	-	
48	L9	-	-	-	53	0.000	0.000	0.000	1.2	-	
48	M10	22,561	806	C19	53	21,078	26,810	14,350	0.2	0.2 美濃陣縫合	
48	N11	29,631	806	C13	53	21,769	27,254	14,310	4.0	-	
48	O12	23,761	806	C19	528	20,967	29,004	14,379	8.0	-	
48	P13	25,307	806	C19	53	21,297	26,933	14,379	2.6	2.6 美濃陣縫合	
48	Q14	-	-	-	53	0.000	0.000	0.000	1.9	0.9 美濃陣縫合	
48	R15	32,938	806	C15	53	21,812	26,231	14,411	1.8	1.8 美濃陣縫合	
48	S16	25,343	806	C20	53	20,674	26,530	14,480	1.7	-	
48	T17	27,563	806	C19	53	21,389	26,469	14,342	1.8	-	
48	U18	23,460	806	C15	528	21,843	26,691	14,351	1.8	-	
48	V19	-	-	-	53	0.000	0.000	0.000	12.2	-	

番号	測量	取上地	地名	測量番号	X座標	Y座標	Z座標	面積	周長	重量	備考
48	E2	-	経-2	-	-	53	0.000	0.000	0.000	-	鏡片
48	E3	29,353	806	C15	53	21,643	28,426	14,341	3.5	-	鏡片
48	F1	23,555	806	C19	53	21,303	26,861	14,323	0.6	-	鏡片
48	F2	32,977	806	C19	53	20,946	28,616	14,343	4.6	-	鏡片
48	F3	21,879	806	C15	53	21,795	28,245	14,348	6.8	-	鏡片
48	F4	27,590	806	C15	53	21,743	28,714	14,346	4.3	-	鏡片
48	F5	-	経-3	-	-	53	0.000	0.000	0.000	-	鏡片
48	F6	-	経-4	-	-	53	0.000	0.000	0.000	-	鏡片
48	G1	-	経-6	-	-	53	0.000	0.000	0.000	-	鏡片
48	G2	25,114	806	C15	53	21,526	28,679	14,351	2.9	-	鏡片
48	H1	24,367	806	-	53	20,888	29,333	14,348	2.8	-	鏡片
48	H2	-	経-7	-	-	53	0.000	0.000	0.000	-	鏡片
48	H3	30,819	806	C15	53	21,609	26,652	14,348	1.9	-	鏡片
48	H4	-	経-8	-	-	53	0.000	0.000	0.000	-	鏡片
48	H5	-	経-5	-	-	528	0.000	0.000	0.000	-	鏡片
48	H6	30,871	806	-	53	21,246	26,564	14,372	8.8	-	鏡片
48	H7	27,631	806	C15	53	21,781	28,239	14,423	2.1	-	鏡片
48	H8	27,506	806	C20	528	20,805	28,903	14,376	16.0	-	鏡片
48	H9	24,233	806	C19	53	21,319	26,592	14,324	1.2	-	鏡片
48	H10	24,268	806	-	53	20,796	29,437	14,375	9.5	-	鏡片
48	H11	21,919	806	C15	53	21,477	28,537	14,369	2.1	-	鏡片
48	H12	27,485	806	-	528	20,131	29,003	14,367	8.1	石18	73.7 塵(200g)

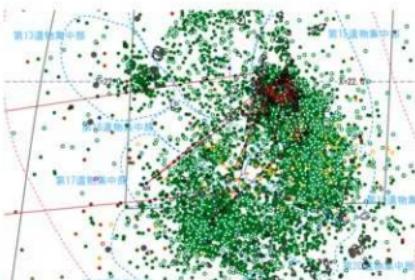


第214図 接合資料No48 (3)

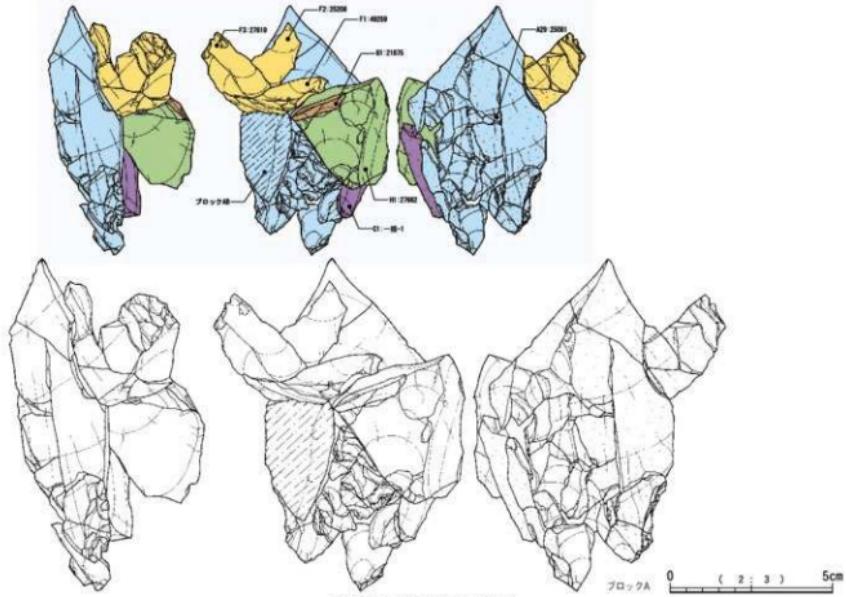
接合面：A1-A2→(A3+A4)-A5→A6-(A7+A8)→A9-A10-A11-A12-A13-A14-A15
 →A16-A17-A18-A19-A20-(A21+A22)-A23-A24-A25-(A26+A27)→A28
 →A29-A30-(A31+A32-A33-B1)→C1→[D1-E1-(F1-F2-F3)]→[G1-H1]

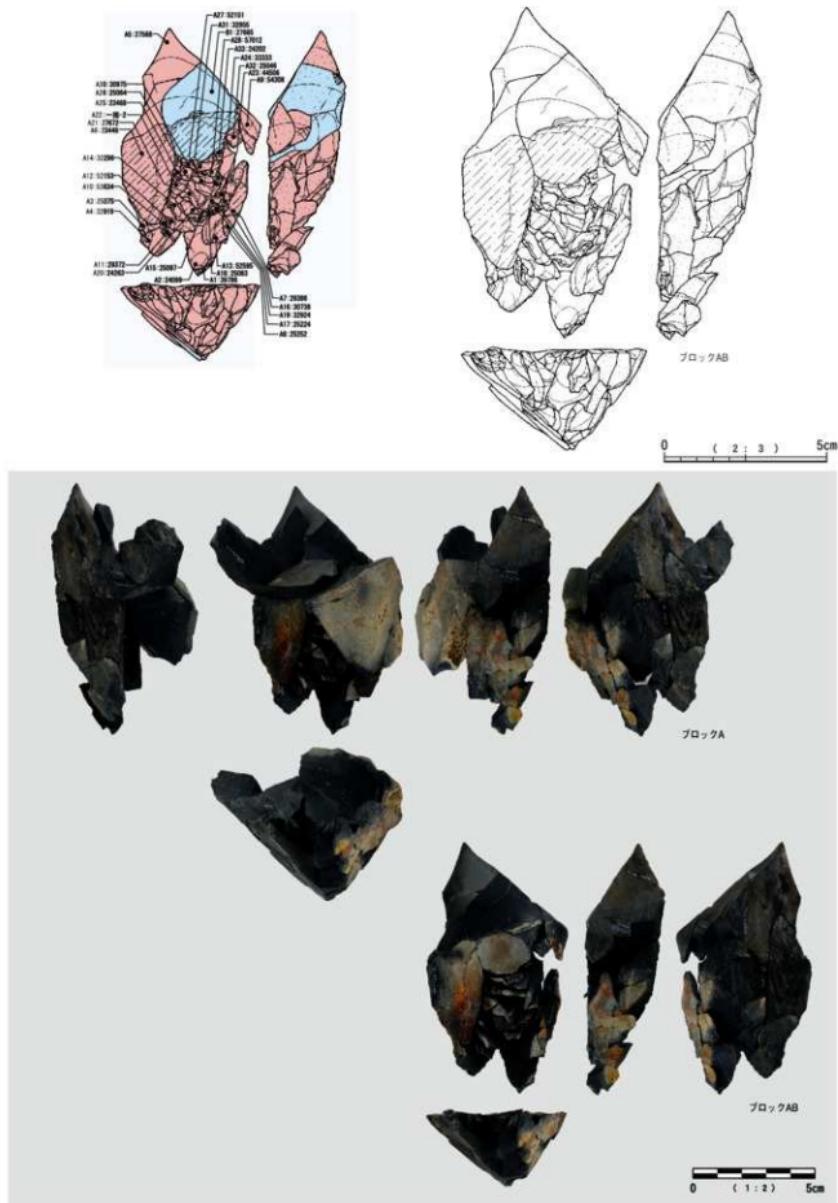


接合面No	距離mm	北緯	東経	X座標	Y座標	層位	岩相	番号
A1	29,786	806	C15	S3	21,711	28,236	A13,381	X 褐片
A2	24,099	806	C15	S3	22,057	28,432	A13,484	X 褐片
A3	25,075	806	C15	S29	21,935	28,565	A13,497	X 褐片
A4	32,919	806	C15	S29	22,098	28,648	A13,433	X 褐片
A5	27,568	806	C15	S29	21,537	28,373	A13,437	X 褐片
A6	23,446	806	C15	S29	22,026	28,192	A13,433	X 褐片
A7	29,396	806	C15	S29	21,904	28,329	A13,453	X 褐片
A8	25,252	806	C15	S29	21,778	28,326	A13,464	X 褐片
A9	54,308	806	C15	S29	21,900	28,548	A13,296	X 褐片
A10	53,634	806	C15	S3	21,863	28,533	A13,287	X 褐片
A11	29,372	806	C15	S3	21,853	28,329	A13,453	X 褐片
A12	52,153	806	C15	S3	21,928	28,489	A13,312	X 褐片
A13	52,595	806	C15	S3	21,907	28,543	A13,309	X 褐片
A14	32,296	806	C15	S3	21,863	28,367	A13,443	X 褐片
A15	25,097	806	C15	S3	21,829	28,441	A13,484	X 褐片
A16	30,738	806	C15	S3	22,055	28,466	A13,451	X 褐片
A17	25,224	806	C15	S3	22,031	28,523	A13,457	X 褐片
A18	25,080	806	C15	S3	21,946	28,261	A13,458	X 褐片
A19	32,904	806	C15	S3	21,979	28,412	A13,438	X 褐片
A20	24,263	806	C17	S3	21,167	27,316	A13,440	X 褐片
A21	27,672	806	C15	S29	21,956	28,277	A13,452	X 褐片

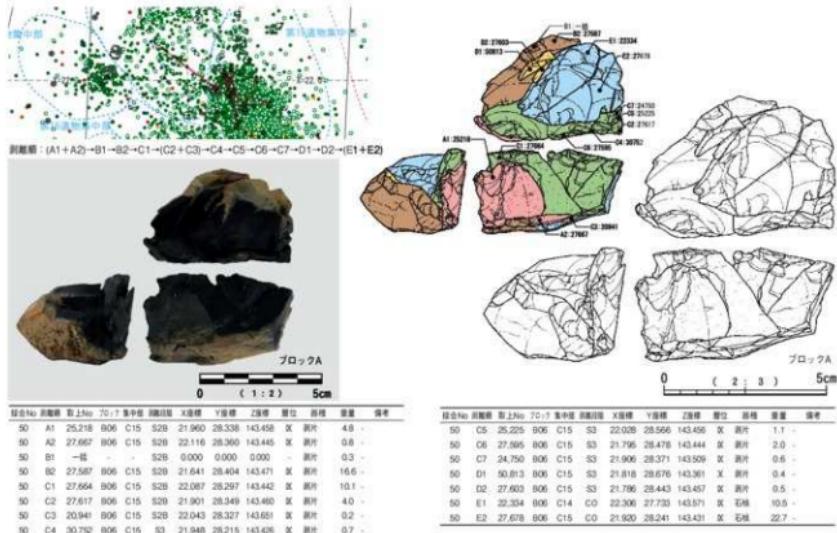


接合面No	距離mm	北緯	東経	X座標	Y座標	層位	岩相	番号
A9	A22	-8.2		S29	0.000	0.000	0.000	- 褐片 3.6
A9	A22	44,506	806	C15	S29	21,869	28,539	A13,408 X 褐片 0.2
A9	A24	33,335	806	C15	S29	22,033	28,454	A13,423 X 褐片 0.6
A9	A25	23,064	806	C15	S3	21,884	28,328	A13,504 X 褐片 0.7
A9	A26	25,064	806	C15	S3	21,929	28,585	A13,471 X 褐片 0.2
A9	A27	52,151	806	C15	S3	21,965	28,519	A13,330 X 褐片 0.2
A9	A29	57,012	806	C15	S3	22,033	28,386	A13,558 X 褐片 0.5
A9	A30	30,978	806	C18	S3	20,871	27,858	A13,432 X 褐片 0.7
A9	A31	32,950	806	C15	S3	21,623	28,644	A13,430 X 褐片 0.5
A9	A32	25,046	806	C15	S3	22,081	28,446	A13,471 X 褐片 1.9
A9	A33	24,205	806	C15	S3	21,538	28,583	A13,545 X 褐片 0.1
A9	B1	27,665	806	C15	CO	22,089	28,259	A13,433 X 石核 35.6
A9	C1	-8.1		S3	0.000	0.000	- 褐片	3.2
A9	D1	-8.3		S3	0.000	0.000	- 褐片	5.0
A9	E1	29,931	802	C04		19,420	10,916	A13,000 X 褐片 4.5
A9	F1	49,259	806	C18	S3	21,099	28,064	A13,331 X 褐片 9.8
A9	F2	29,208	806	C15	S3	22,028	28,235	A13,446 X 褐片 3.6
A9	F3	27,819	806	C15	S3	21,876	28,347	A13,443 X 褐片 9.8
A9	G1	21,875	806	C15	S3	21,676	28,151	A13,031 X 褐片 0.4
A9	H1	27,662	806	C15	CO	22,188	28,283	A13,442 X 石核 42.9





第216図 接合資料No49 (2)



第217図

接合資料No50

接合資料No50 (第217図)

やや小型の分割礫を素材とする石核接合資料である。剥離の初期段階では石核を転回しながら石核整形を行っており、打面Dから目的的剥片の剥離へ移行している。最終段階では打面と作業面を反転させながら剥離を進行させている。石核は節理面によって破壊しており、そのまま放棄されたものとみられる。

接合資料No51 (第218図)

分割礫から剥離された厚手の剥片を素材とする石核接合資料である。素材形状は分厚く、平坦な主要剥離面を打面として石核整形が行われ、そのまま目的的剥片剥離段階へ移行している。剥離は主に素材剥片の側縁または端部側面から施されている。打面は最後まで平坦な主要剥離面に固定され、打面の反転等は行われていない。石核径が4cm程度になったところでそのまま放棄されている。

接合資料No52 (第219図)

剥離素材の石核接合資料である。薄手の剥片を素材としており、素材剥片の主要剥離面側からやや大きめの剥離によって石核整形を行い、打面を反転させて目的的剥片剥離段階へ移行している。目的的剥片剥離段階では、主に素材背面の平坦面を打面として求心状に剥離を行っており、最終段階では打面を反転させて石核整形を行い、再度打面を元に戻して剥離を試みている。打点が石核周縁を全周していないためややいびつであるが、残核は亀甲状を呈する。石核径4cm程度で放棄されている。

接合資料No53 (第220図)

小さく分割された剥片を素材とする石核接合資料である。平坦な主要剥離面を右側面に取り込みながら、剥離は主に平坦な節理面を打面として行われている。最終段階には近い接合資料で、当初節理面を打面として主軸長25mm程度の剥片を剥離した後、左側面に残された平坦な主要剥離面に打面を転移してさらに剥離を試みている。残核は径3cm程度と非常に小さく、極限まで剥離が進行し放棄された資料である。

接合資料No54 (第221図～第222図)

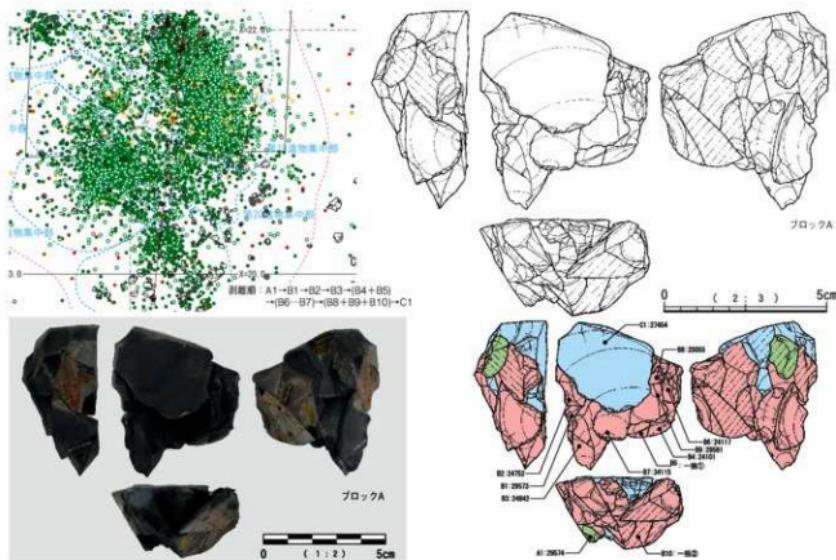
大型の礫を素材とする石核接合資料である。やや白色に風化した原石を素材とし、幅6~7cm程度の大きな剥離で石核を整形した後に、平坦な剥離面を打面として剥片の剥離を行っている。目的的剥片の剥離は石核を適宜反転させながら交互剥離状に進められている。

接合資料に含まれるのは主に主軸長3~5cm程度の小型から中型の剥片である。大型の接合資料であるが、石核自体はおそらく節理によって半削し、放棄されたものとみられる。

分布状態に特徴があり、構成剥片は散漫な状態で比較的広い範囲に分布している。

接合資料No55 (第223図)

節理面による分割礫を素材とする大型の石核接合資料である。径15cm程の分割礫を素材とし、石核を転回しながら剥離を試みているが、剥離途中で割裂しそのまま放棄されたものとみられる。素材礫はほとんど剥離されておらず、遺跡への搬入状態に近いものと推測される。



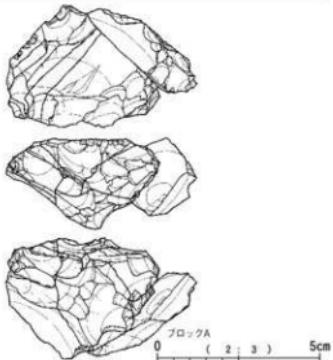
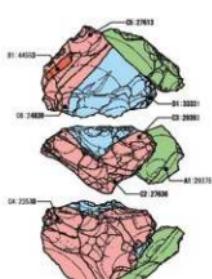
混合No	測量番号	測定上No	70-1	集中度	測量日	X座標	Y座標	Z座標	面積	面積	重量	備考
S1	A1	29,574	806	C15	53	22,107	28,310	143,467	X	剥片	1.2	-
S1	B1	29,573	806	C15	53	22,090	28,304	143,460	X	剥片	2.1	-
S1	B2	24,754	806	C15	53	21,886	28,434	143,513	X	剥片	3.1	-
S1	B3	24,847	806	C15	53	21,859	28,628	143,463	X	剥片	5.5	-
S1	B4	24,104	806	C15	53	21,995	28,805	143,470	X	剥片	1.3	-
S1	B5	-	-	-	83	0.000	0.000	0.000	-	剥片	1.7	-

第218図 接合資料No51

混合No	測量番号	測定上No	70-1	集中度	測量日	X座標	Y座標	Z座標	面積	面積	重量	備考
S1	A1	24,117	806	C15	53	21,859	28,401	143,476	X	剥片	3.3	-
S1	B7	24,115	806	C15	53	21,850	28,423	143,438	X	剥片	2.4	-
S1	B8	25,055	806	C15	53	22,015	28,185	143,450	X	剥片	3.4	-
S1	B9	25,051	806	C15	53	22,049	28,443	143,455	X	剥片	1.5	-
S1	B10	-	-	-	83	0.000	0.000	0.000	-	剥片	4.8	-
S1	C1	27,454	806	C21	CO	19,792	28,190	143,426	X	石M	39.7	第125回251

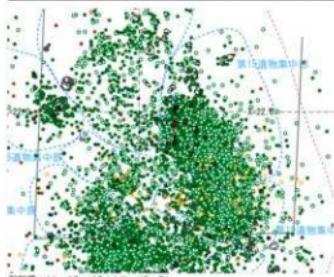


測量範囲:A1-B1-C1-C2-C3-C4-C5-D6-D1

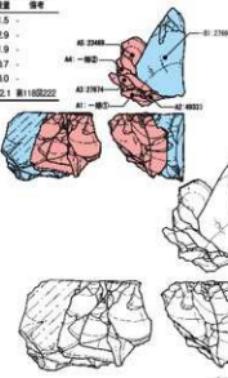


第219図 接合資料No52

結合No	試験番号	取上No.	70.7	集中番	測量位置	X座標	Y座標	Z座標	層位	面積	質量	備考
S3	A1	-801	-	S3	0.000	0.000	0.000	-	X	測定	1.5 -	
S3	A2	49,333	806	C15	S3	21.876	26.474	143.363	X	測定	2.9 -	
S3	A3	27,874	806	C16	S3	21.919	26.266	143.441	X	測定	1.9 -	
S3	A4	-802	-	S3	0.000	0.000	0.000	-	X	測定	0.7 -	
S3	A5	23,469	806	C16	S3	21.784	26.329	143.512	X	測定	3.0 -	
S3	B1	27,666	806	C16	CO	22.041	26.303	143.434	X	毛量	22.1 面1682222	

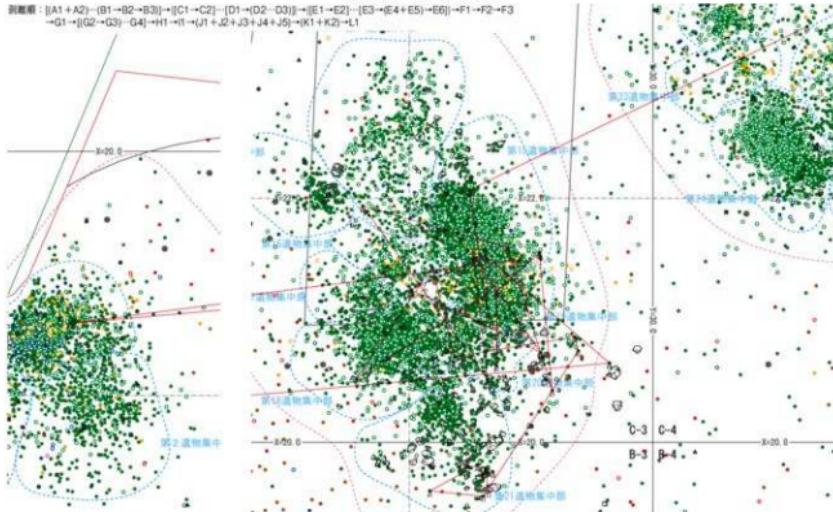


測定順: A1→A2→(A3+A4)→A5→B1



第220図 接合資料No53

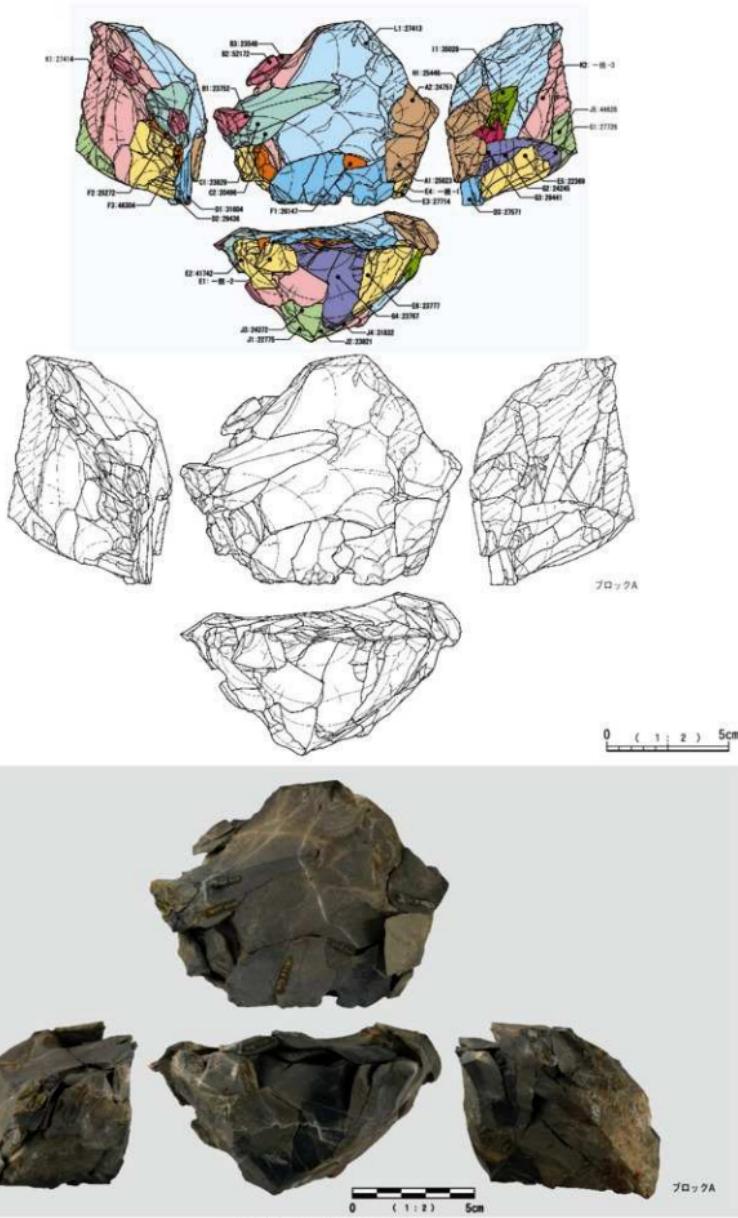
測定順: [(A1+A2)+(B1+B2+B3)]→[C1+C2]-[D1-(D2-D3)]→[(E1-E2)+(E3+E4+E5)+(E6)]→F1+F2+F3
→G1→[G2+(G3)-(G4)]→H1→I1-[J1]+J2+J3+J4+J5]→K1+K2)-L1



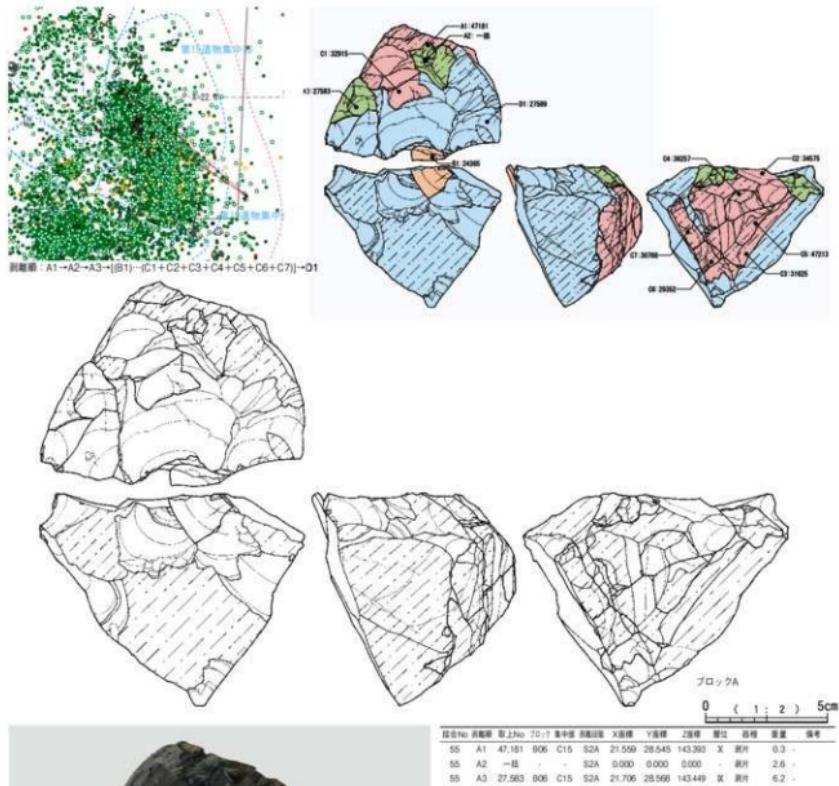
結合No	試験番号	取上No.	70.7	集中番	測量位置	X座標	Y座標	Z座標	層位	面積	質量	備考
S4	A1	25,823	807	-	S28	20.436	31.264	143.491	X	測定	6.0 -	
S4	A2	24,751	806	C15	S28	22.066	28.491	143.476	X	測定	7.3 -	
S4	B1	23,732	806	C20	S28	20.626	28.718	143.485	X	測定	1.0 -	
S4	B2	52,172	806	C19	S28	21.240	28.722	143.339	X	測定	0.5 -	
S4	B3	23,548	806	C15	S28	21.550	29.067	143.488	X	測定	1.7 面1108224	
S4	C1	23,829	806	-	S28	20.424	29.174	143.481	X	測定	10.1 -	
S4	C2	20,496	806	C15	S28	21.594	28.810	143.776	X	測定	4.4 -	
S4	D1	31,604	806	C14	S3	21.906	27.619	143.415	X	測定	3.0 -	
S4	D2	29,436	806	C20	S3	20.915	26.641	143.462	X	測定	3.2 -	
S4	D3	27,371	806	C15	S3	21.518	28.532	143.423	X	測定	2.3 -	
S4	E1	-B-2	-	S3	0.000	0.000	0.000	-	X	測定	1.4 -	
S4	E2	41,742	806	-	S28	20.736	29.079	143.410	X	測定	8.3 -	
S4	E3	27,714	806	C16	S3	21.249	28.147	143.433	X	測定	3.1 -	
S4	E4	-B-1	-	S3	0.000	0.000	0.000	-	X	測定	1.7 -	
S4	E5	22,369	806	C15	S3	21.532	28.621	143.579	X	測定	1.4 -	
S4	E6	23,777	807	-	S3	20.649	29.643	143.496	X	測定	1.0 -	

結合No	試験番号	取上No.	70.7	集中番	測量位置	X座標	Y座標	Z座標	層位	面積	質量	備考
S4	F1	26,147	801	C01	S3	18.590	5.685	142.939	X	測定	4.7 -	
S4	F2	25,272	806	C15	S3	21.496	28.904	143.464	X	測定	7.1 -	
S4	F3	46,304	806	C19	S3	21.190	28.615	143.406	X	測定	1.0 -	
S4	G1	27,726	806	C18	S28	20.521	27.966	143.412	X	測定	13.9 -	
S4	G2	24,245	806	C16	S28	21.434	28.187	143.509	X	測定	1.5 -	
S4	G3	29,441	806	C20	S28	20.701	28.374	143.461	X	測定	9.8 -	
S4	G4	23,787	806	-	S28	20.863	29.357	143.483	X	測定	1.3 -	
S4	H1	25,448	806	-	S28	20.750	29.387	143.460	X	測定	1.4 -	
S4	H2	35,028	806	C21	S28	19.556	28.608	143.436	X	測定	3.2 -	
S4	J1	22,775	806	C21	S28	19.601	28.169	143.430	X	測定	1.3 -	
S4	J2	23,881	806	C21	S28	19.813	28.556	143.478	X	測定	3.0 -	
S4	J3	24,372	806	C21	S28	19.779	28.696	143.456	X	測定	1.6 -	
S4	J4	31,832	806	C21	S28	19.736	28.600	143.442	X	測定	2.9 -	
S4	J5	44,628	806	C21	S28	19.785	28.625	143.399	X	測定	0.2 -	
S4	K1	27,414	806	C21	CO	19.640	28.643	143.460	X	石錠	19.2 -	
S4	K2	-B-3	-	-	CO	0.000	0.000	0.000	-	石錠	63.9 -	
S4	L1	27,413	806	C21	CO	19.595	28.654	143.430	X	石錠	29.9 -	

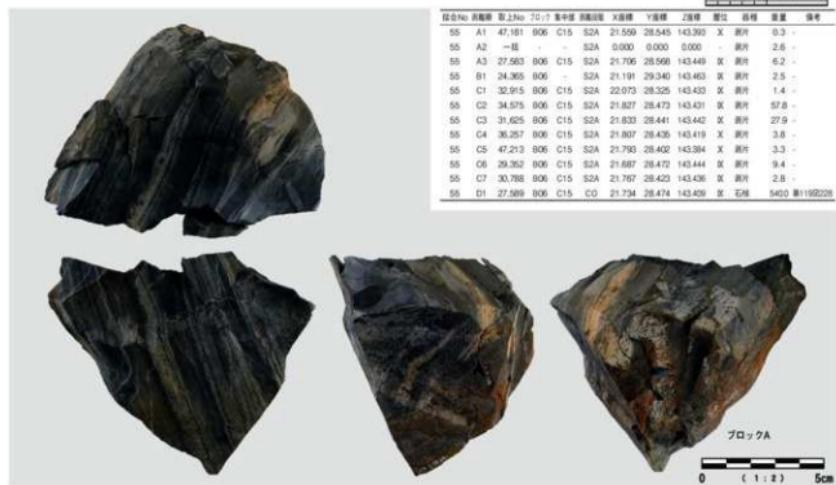
第221図 接合資料No54(1)



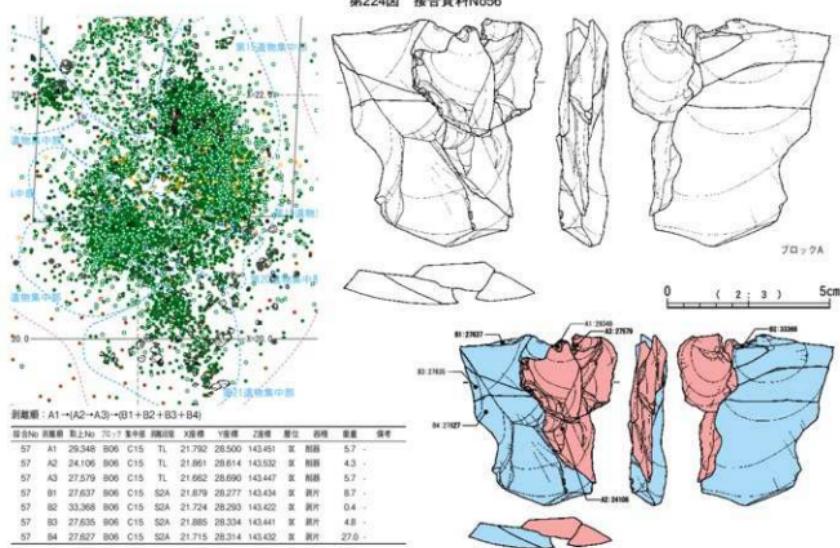
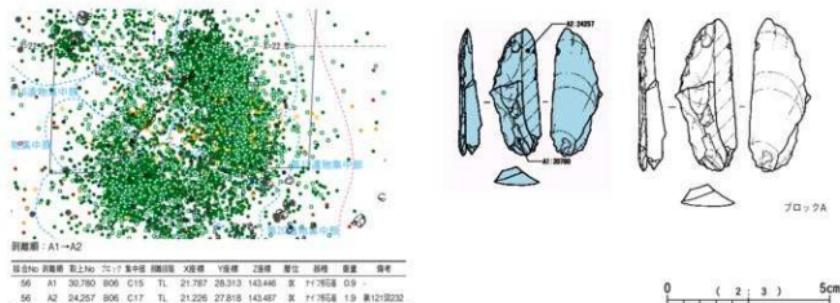
第222図 接合資料No54 (2)



結合No	直面番	取上No.	70:7	集中番	直面番	X直標	Y直標	2倍標	座標	面積	質量	参考
55	A1	47,181	806	C15	S2A	21,559	28,545	143,390	X	測片	0.3	-
55	A2	-	-	S2A	0,000	0,000	0,000	-	測片	2.6	-	
55	A3	27,563	806	C15	S2A	21,705	28,598	143,449	X	測片	5.2	-
55	B1	24,365	806	-	S2A	21,191	29,340	143,463	X	測片	2.5	-
55	C1	32,915	806	C15	S2A	22,075	28,525	143,432	X	測片	1.4	-
55	C2	34,575	806	C15	S2A	21,827	28,473	143,431	X	測片	57.8	-
55	C3	31,625	806	C15	S2A	21,832	28,441	143,442	X	測片	27.9	-
55	C4	36,257	806	C15	S2A	21,807	28,405	143,419	X	測片	3.8	-
55	C5	47,213	806	C15	S2A	21,790	28,402	143,384	X	測片	3.3	-
55	D1	29,352	806	C15	S2A	21,687	28,472	143,444	X	測片	9.4	-
55	D2	30,788	806	C15	CD	21,767	28,474	143,436	X	石片	2.8	-
55	D3	27,569	806	C15	CD	21,734	28,423	143,409	X	石片	540.0	81190226



第223図 接合資料No55

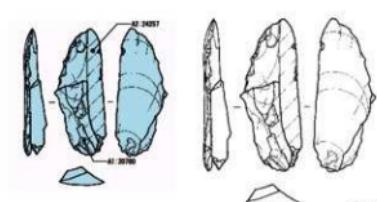


接合資料No56 (第224図)

ナイフ形石器を含む接合資料である。連続的に剥離された主軸長40mm程度の継長剥片を素材とする。2点ともナイフ形石器で、30780は基部に、第121回323は正面左側縁中央部付近に二次加工が観察される。30780の先端部は欠損している。

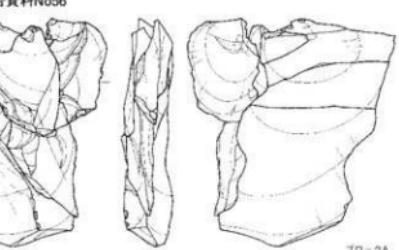
接合資料No57 (第225図)

主軸長7cm程度の大型剥片の接合資料である。先行する主軸長35mm程度の剥片29348が削器に利用されている。剥片27579にも微細剥離痕が観察される。大型剥片自体はアクシデントにより複数に破断しており、二次加工等の痕跡は見られない。



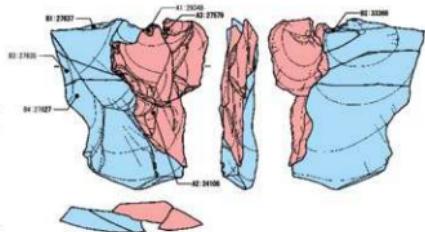
0 (2 : 3) 5cm

ブロックA



0 (2 : 3) 5cm

ブロックA



第6ブロック第18遺物集中部

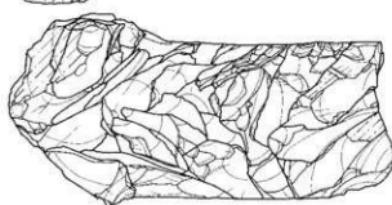
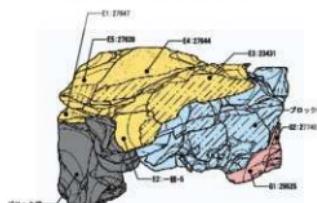
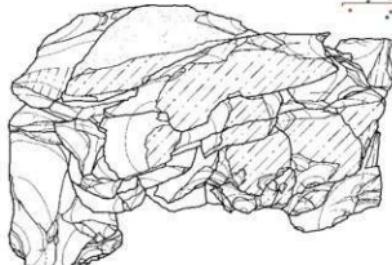
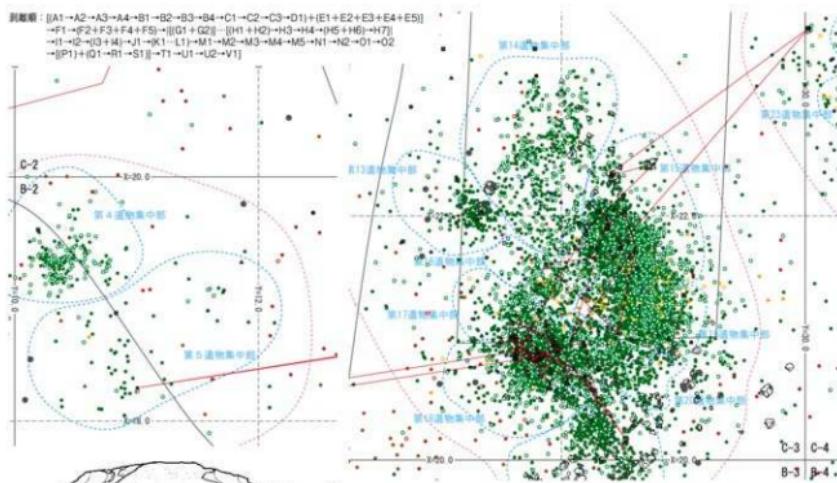
第6ブロック内では第15遺物集中部と並んで、出土点数が多いブロックである。目的的剥片剥離段階の石核接合資料が非常に多い。7点の接合資料を掲載する。

接合資料No58 (第226図～第229図)

厚さ5cm程度の板状裸を素材とする石核接合資料である。

接合資料に観察される剥離のうち、初期段階では主軸長5cm程度の比較的大型の剥離によって石核整形が行われている。この段階で剥離された剥片の一部は、石核素材として利用され、ブロックADはこの段階の整形剥離によって得られた主軸長6cm程度の剥片を素材とする。

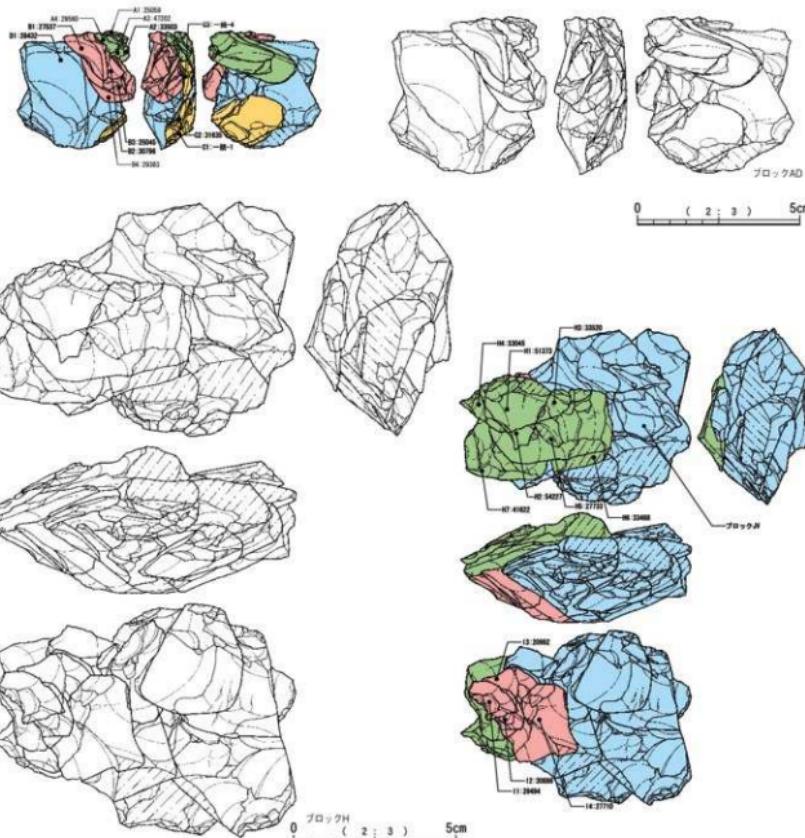
ブロックADでは、初期段階で得られた剥片の不要部分を



0 (2 3) 5cm

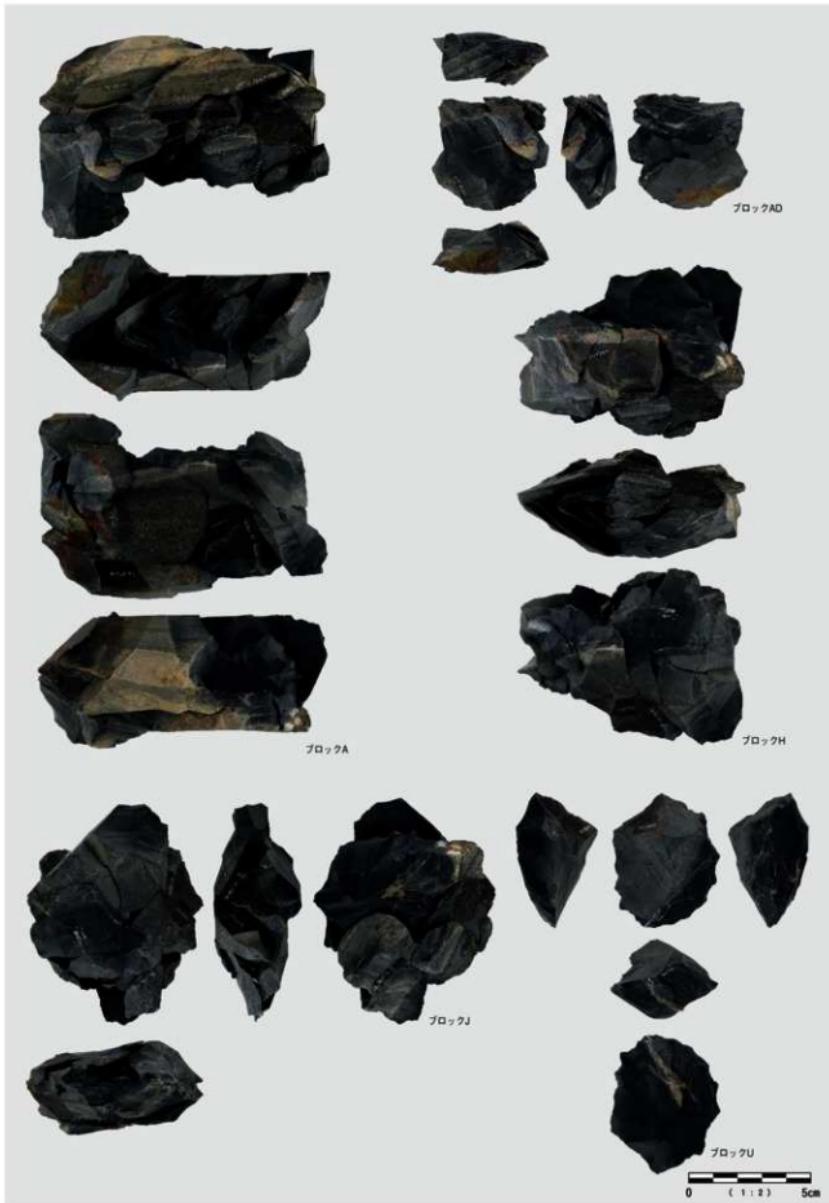
第226図 接合資料No58 (1)

接合No	岩相	取上No.	柱号	垂直位置	X座標	Y座標	Z座標	層位	岩種	記号	
58	A1	25,059	906	C15	S3	22,007	28,379	143,474	X	測井	1.2 -
58	A2	33,503	906	C18	S3	20,996	28,085	143,436	X	測井	0.6 -
58	A3	47,202	906	C15	S3	21,692	28,565	143,414	X	測井	0.2 -
58	A4	29,560	906	C16	S3	21,608	27,866	143,410	X	測井	2.0 -
58	B1	27,537	906	C20	S3	21,026	28,462	143,461	X	測井	1.0 -
58	B2	30,795	906	C15	S3	21,737	28,607	143,447	X	測井	0.4 -
58	B3	25,045	906	C15	S3	22,041	28,517	143,471	X	測井	1.9 -
58	B4	29,363	906	C15	S3	21,923	28,376	143,460	X	測井	1.1 -
58	C1	-	-	S3	0,000	0,000	0,000	-	測井	2.0 -	
58	C2	31,605	906	C15	S3	21,772	28,498	143,442	X	測井	1.8 -
58	C3	-	-	S3	0,000	0,000	0,000	-	測井	0.8 -	
58	D1	28,432	A07	-	C0	23,540	30,028	143,459	X	石碑	39.0 市1070455

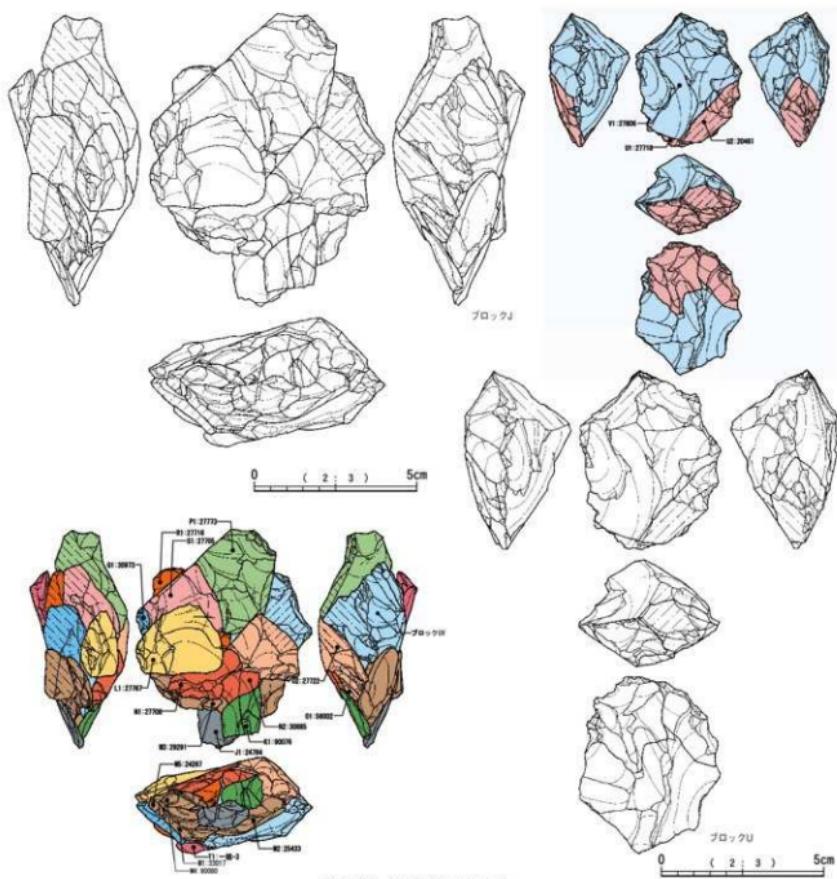


試石No	別番号	取上No	DC	集中番	回収日	X座標	Y座標	Z座標	割位	起始	重量	備考
58	E1	27.647	806	C15	S24	22.35	26.407	143.433	X	剥片	35.9	
58	E2	-	-	-	S24	0.000	0.000	0.000	-	剥片	2.5	
58	E3	23.421	806	C15	S24	22.31	26.404	143.434	X	剥片	32.6	
58	E4	27.644	806	C15	S24	22.427	26.757	143.419	X	剥片	49.1	
58	E5	27.636	806	C15	S24	21.889	26.201	143.415	X	剥片	20.7	
58	F1	-	-	-	S24	0.000	0.000	0.000	-	剥片	6.3	
58	F2	27.709	806	C18	S24	21.007	27.711	143.436	X	剥片	22.3	
58	F3	90.071	806	C18	S24	20.865	27.831	143.432	X	剥片	1.2	
58	F4	23.588	806	C18	S24	20.860	27.624	143.559	X	剥片	2.4	
58	F5	31.739	806	C18	S24	20.746	27.907	143.431	X	剥片	0.3	
58	G1	29.523	806	C17	S24	21.141	27.868	143.430	X	剥片	7.6	
58	G2	27.741	806	C18	S24	20.923	27.969	143.437	X	剥片	9.1	
58	H1	51.373	806	C18	S28	20.878	27.870	143.396	X	剥片	33	
58	H2	54.227	806	C18	S28	20.838	27.807	143.395	X	剥片	0.2	
58	H3	33.523	806	C18	S28	21.010	27.592	143.435	X	剥片	0.6	
58	H4	33.043	806	C18	S28	21.033	27.599	143.403	X	剥片	1.3	
58	H5	27.733	806	C18	S28	20.624	27.904	143.429	X	剥片	16.2	
58	H6	33.486	806	C18	S28	20.843	27.780	143.420	X	剥片	0.8	
58	H7	41.622	802	C05	S28	18.272	11.006	142.871	X	剥片	7.0	
58	I1	29.494	806	C18	S24	20.903	27.711	143.424	X	剥片	1.0	
58	I2	30.895	806	C18	S24	21.028	27.625	143.407	X	剥片	1.8	
58	I3	20.992	806	C18	S24	20.915	27.631	143.638	X	剥片	3.9	
58	I4	27.710	806	C18	S24	21.003	27.742	143.419	X	剥片	6.6	

接合資料No58 (2)



第228図 接合資料No58 (3)



第229図 接合資料No58 (4)

除去しながら、最終的には径4cm程度の石核が作出されている。ブロックADの目的的剥片剥離は打点が素材の周縁を全周することはないものの、打面と作業面を反転させながら剥離が進められている。素材が小さいため、剥離は表裏で数枚づつ施されたのみで放棄されている。

ブロックE以降では、やや大きめの剥離によってさらに石核整形が進められている。比較的早い段階で打面と作業面を反転させながら剥離を進めており、石核が直径が7cm程度になったところで求心状剥離が指向される。そのまま打面と作業面を反転させながら剥離が行われ、残核形状は亀甲状を呈する。

分布上は、ブロックADとEが第15.19.20集中部付近に点在し、さらにブロックADの石核は第7ブロック第23遺物集中

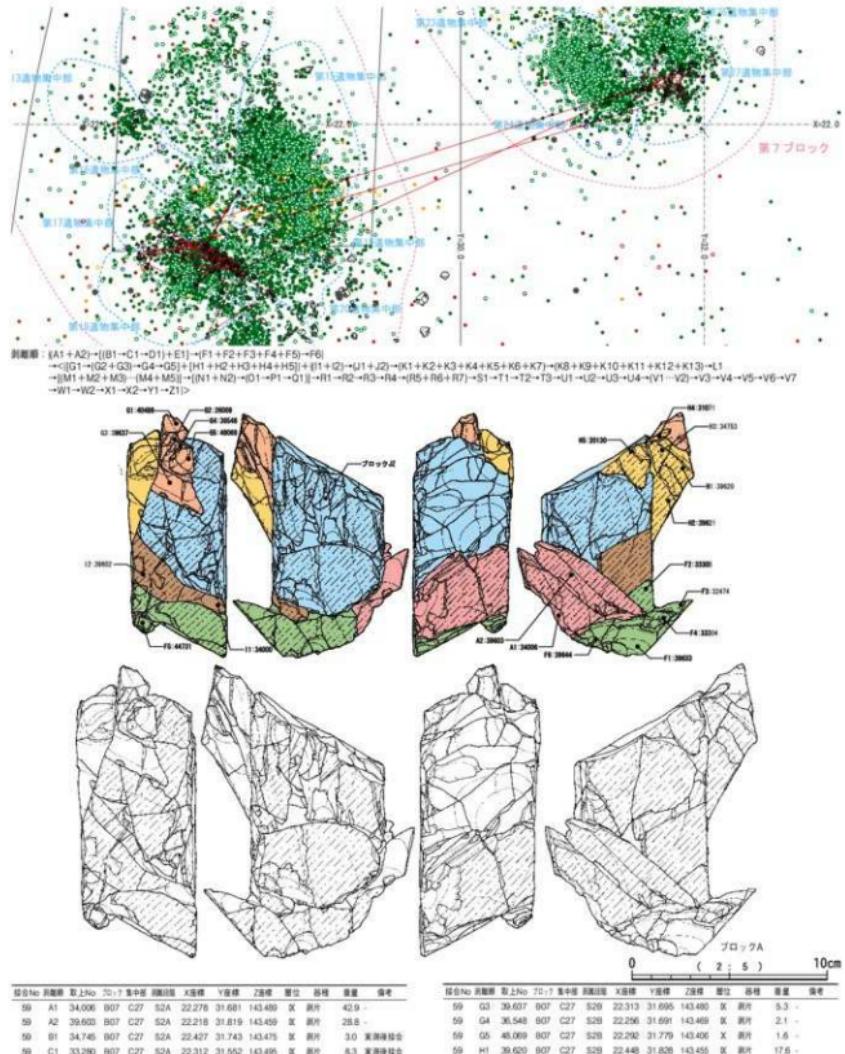
部から出土している。また、ブロックF以降は第18遺物集中部を中心に分布する。

接合資料No59 (第230図～第234図)

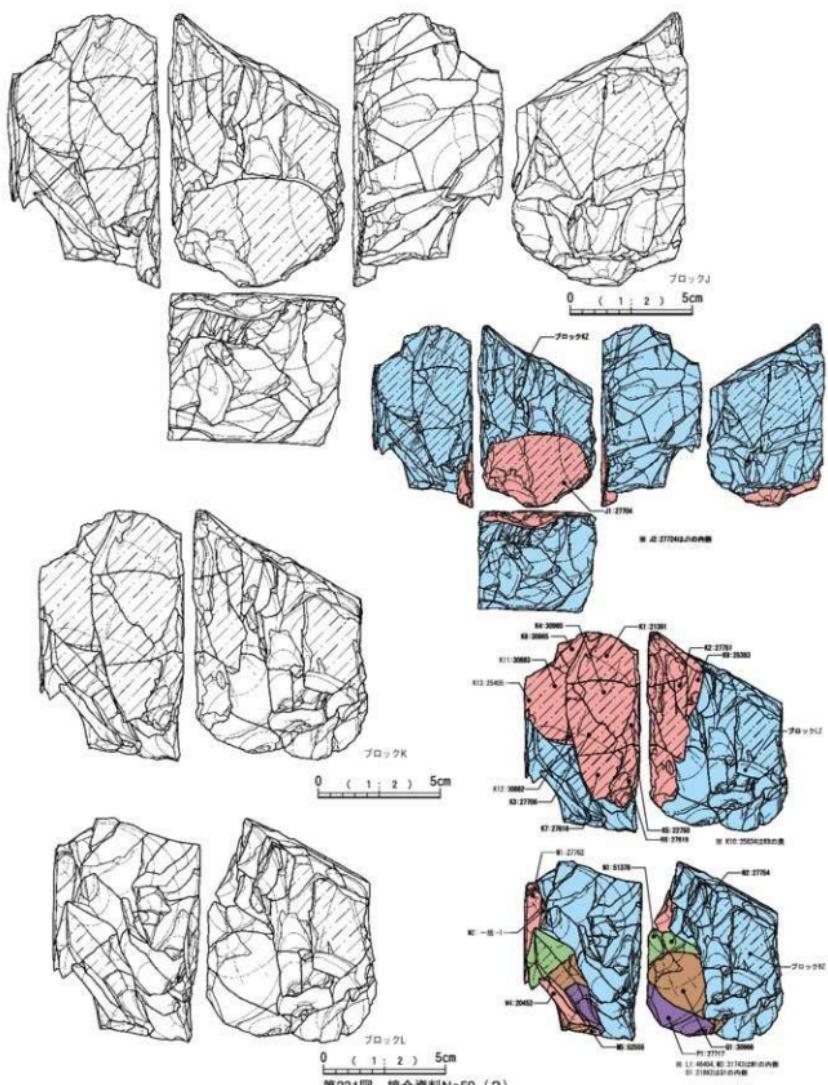
厚さ6cm程度の板状礫を素材とする接合資料である。剥離の初期段階では、平坦な節理面を打面として大きめの整形剥離を施しており、板状礫はこの途中で節理によって分割される。接合資料は右側の分割礫を中心構成されるが、左側の分割礫に属する整形剥片も接合しており、それぞれの分割礫で整形剥離は続行されたようである。

右側の分割礫では、その後も石核を転回しながら整形剥離が続行され、最終的には径8cm程度の石核が形成される。

目的的剥片剥離段階に移行した後は平坦な整形剥離面を打



第230図 接合資料No59 (1)



第231図 接合資料No59 (2)

面とする同一打面からの連続剥離によって作業が進められるが、石核が径5cm程度になると打面と作業面を反転させるなどして円盤形の石核を形成する。最終段階では剥離はやや求心的となり、残核形状は亀甲状を呈する。

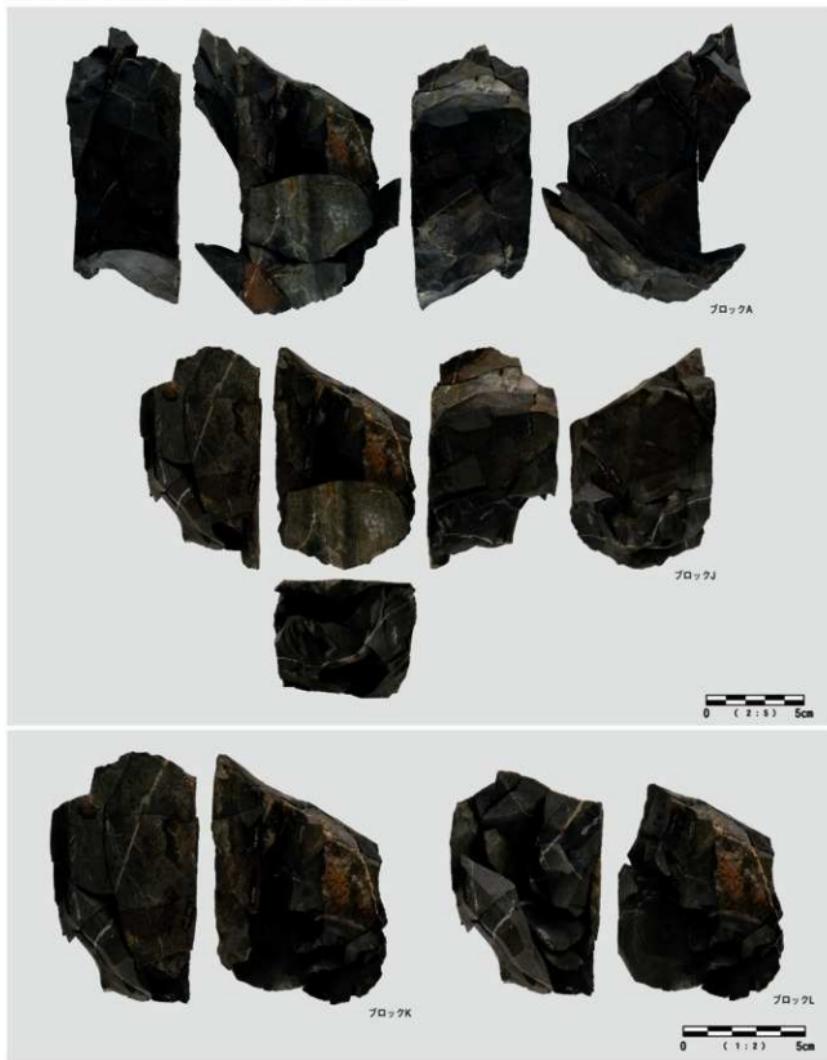
分布上は多くの構成資料が第18遺物集中部を中心に出土し

ているが、プロックA~Iは第7プロック第27遺物集中部を中心で分布する。

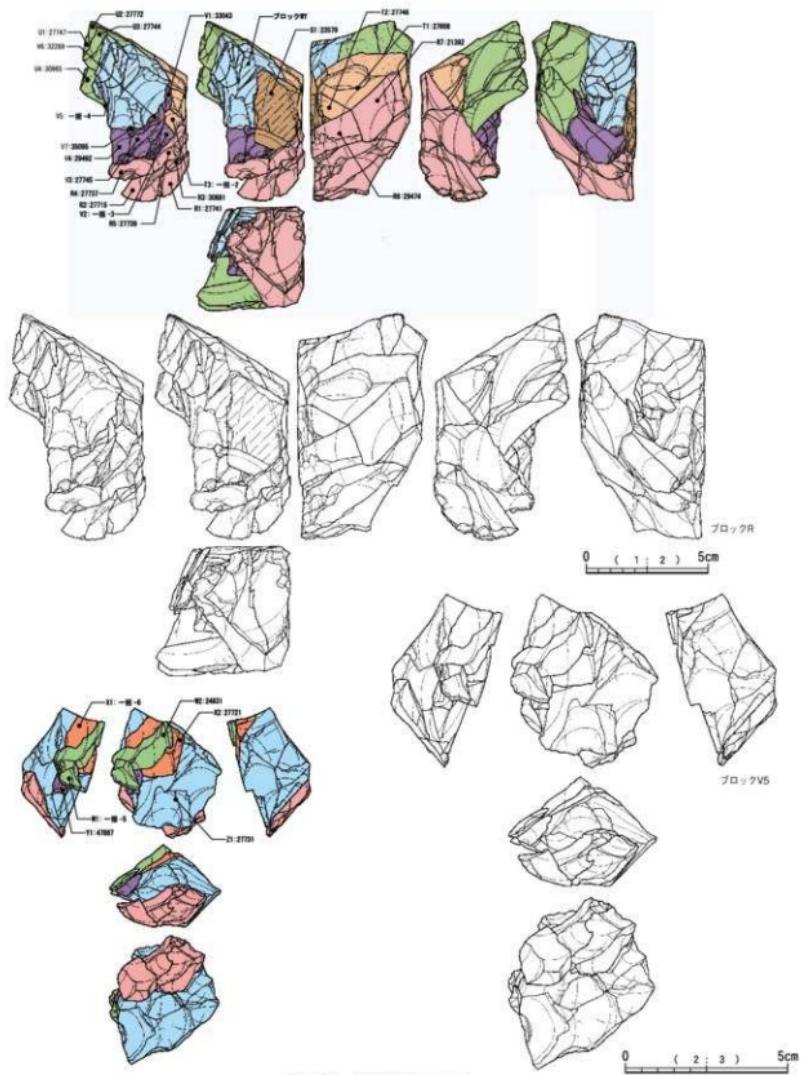
初期段階の整形剥離は第7プロック第27遺物集中部付近で行われ、その後の剥離は第6プロック第18遺物集中部を中心で行われている可能性が高い。

結合No	販賣地	取上No	年月日	調査場所	大きさ	形態	位置	面積	重量	備考
59	J1	27,794	806	C16	S2A	20.891	27,366	143.434	X 裂片	24.1 -
59	J2	27,724	806	C18	S2A	20.744	27,852	143.426	X 裂片	1.5 -
59	K1	21,391	806	C16	S2A	20.894	28,215	143.622	X 裂片	15.9 -
59	K2	27,791	806	C16	S2A	20.844	28,123	143.442	X 裂片	5.3 -
59	K3	27,706	806	C16	S2A	21.071	27,624	143.413	X 裂片	28.0 -
59	K4	30,960	806	C16	S2A	20.792	28,118	143.433	X 裂片	5.7 -
59	K5	22,750	806	C16	S2A	20.281	27,924	143.435	X 裂片	1.0 -
59	K6	27,719	806	C20	S2A	20.827	28,434	143.465	X 裂片	6.8 -

結合No	販賣地	取上No	年月日	調査場所	大きさ	形態	位置	面積	重量	備考
59	K7	27,816	806	C20	S2A	20.594	28,472	143.462	X 裂片	3.4 -
59	K8	30,865	806	C17	S2A	21.175	27,524	143.402	X 裂片	23.6 -
59	K9	25,383	806	C17	S2A	21.208	27,412	143.406	X 裂片	4.4 -
59	K10	25,384	806	C17	S2A	21.257	27,600	143.431	X 裂片	3.9 -
59	K11	30,883	806	C18	S2A	20.854	27,438	143.399	X 裂片	17.4 -
59	K12	30,882	806	C17	S2A	21.036	27,398	143.400	X 裂片	1.5 -
59	K13	25,405	806	C17	S2A	21.036	27,459	143.400	X 裂片	3.2 -



第232図 接合資料No59 (3)



第233図 接合資料No59 (4)

接合資料No60 (第235図～第238図)

拳大の分割礫を素材とする石核接合資料である。石核素材は、厚さ6cm程度の板状礫を分割したものとみられる。

平坦な節理面または分割面を打面として整形剥離を行いながら、適宜主軸長4cm程度の剥片も剥離しており、最終段階

のブロックMに至る以前の段階では、石核整形段階の途中で目的的剥片剥離を隨時組み合わせながら剥離を進めている可能性がある。

プロックM以降は基本的には平坦な先行剥離面を打面として目的的剥片剥離を行っている。最終段階は打面転移を行ない

結合No	岩種類	取上No	70.7	年代名	測定項目	X座標	Y座標	Z座標	面積	周長	面積	周長	面積	周長	面積	周長
59 L1	46.494	807	C24	S28	22.287	31.440	143.417	X	剥片	4.8	-					
59 M1	27.782	806	C18	S28	26.798	26.173	143.427	X	剥片	14.6	-					
59 M2	-B1-1	-	-	S28	0.000	0.000	-	-	剥片	1.2	-					
59 M3	31.743	806	C16	S28	26.797	26.221	143.440	X	剥片	17.3	-					
59 M4	20.452	806	C16	S28	26.996	27.675	143.741	X	剥片	3.1	-					
59 M5	52.555	806	C16	S28	26.950	26.065	143.297	X	剥片	0.2	-					
59 M6	51.378	806	C18	S28	26.754	27.859	143.373	X	剥片	4.7	-					
59 N2	27.734	806	C18	S28	26.878	26.174	143.428	X	剥片	24.4	-					
59 O1	21.862	806	C18	S28	26.979	27.432	143.611	X	剥片	0.4	-					
59 P1	27.717	806	C18	S28	26.982	26.003	143.420	X	剥片	4.6	-					
59 Q1	30.996	806	C18	S28	26.908	27.952	143.415	X	石核	38.3	363.0	(229228)				
59 R1	27.741	806	C16	S28	26.924	26.002	143.428	X	剥片	8.0	-					
59 R2	27.715	806	C16	S28	21.028	27.917	143.413	X	剥片	10.6	-					
59 R3	30.881	806	C18	S28	20.943	27.437	143.497	X	剥片	0.8	-					
59 R4	27.737	806	C18	S28	26.825	27.960	143.441	X	剥片	17.9	-					
59 R5	27.739	806	C18	S28	26.902	27.981	143.427	X	剥片	8.3	-					
59 R6	29.474	806	C16	S28	26.907	26.063	143.438	X	剥片	1.3	-					
59 R7	21.292	806	C18	S28	26.872	26.155	143.622	X	剥片	12.4	-					

結合No	岩種類	取上No	70.7	年代名	測定項目	X座標	Y座標	Z座標	面積	周長	面積	周長	面積	周長	面積	周長
59 S1	23.579	806	C18	S28	26.980	27.909	143.508	X	剥片	1.5	-					
59 T1	27.808	806	C18	S28	26.774	28.245	143.446	X	剥片	19.5	-					
59 T2	27.748	806	C18	S28	26.946	28.010	143.430	X	剥片	9.6	-					
59 T3	-B2-	-	-	S28	0.000	0.000	-	-	剥片	2.2	-					
59 U1	27.747	806	C18	S28	26.795	26.019	143.441	X	剥片	9.5	-					
59 U2	27.772	806	C18	S28	26.654	26.042	143.457	X	剥片	4.7	-					
59 U3	27.744	806	C18	S28	26.896	26.098	143.429	X	剥片	28.8	-					
59 U4	30.965	806	C18	S28	21.008	27.890	143.414	X	剥片	13.9	-					
59 V1	33.043	806	C18	S3	21.053	27.642	143.405	X	剥片	0.8	-					
59 V2	-B3-	-	-	S3	0.000	0.000	0.000	-	剥片	3.6	-					
59 V3	27.745	806	C18	S3	26.882	26.049	143.430	X	剥片	15.3	-					
59 V4	29.462	806	C18	S3	26.926	27.725	143.421	X	剥片	3.0	-					
59 V5	-B4-	-	-	S3	0.000	0.000	0.000	-	剥片	0.9	-					
59 V6	32.269	806	C18	S3	21.048	27.694	143.418	X	剥片	1.1	-					
59 V7	35.065	806	C18	S3	21.027	27.912	143.410	X	剥片	2.0	-					
59 W1	-B5-	-	-	S3	0.000	0.000	0.000	-	剥片	0.4	-					
59 W2	24.831	806	C16	S3	21.446	28.175	143.471	X	剥片	1.2	-					
59 X1	-B6-	-	-	S3	0.000	0.000	0.000	-	剥片	0.5	-					
59 X2	27.721	806	C18	S3	20.962	27.831	143.426	X	剥片	2.6	-					
59 Y1	47.887	806	C18	S3	20.832	27.991	143.390	X	剥片	0.4	-					
59 Z1	27.731	806	C18	C0	26.686	27.831	143.417	X	已被	42.0	363.0	(229228)				



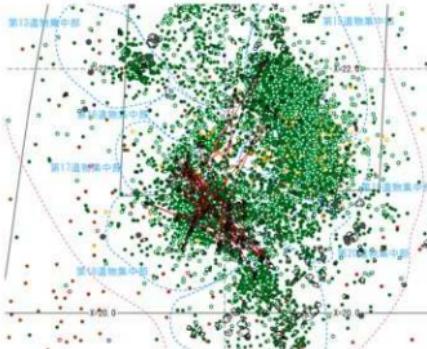
第234図 接合資料No59 (5)

ながら剥離を進めているが、打面と作業面は表裏をなすわけではなく、平坦な先行剥離面を選んで打面選択を行っている。残核形態は亀甲状に近い形状をなすが、剥離形態は打面と作業面が表裏をなす求心剥離型石核とは若干異なるものである。

接合資料No61 (第239図~第240図)

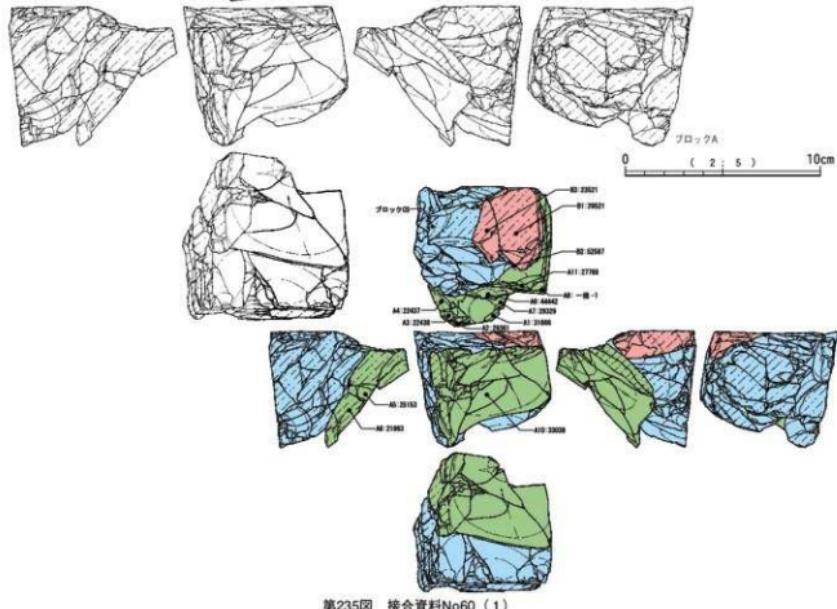
石核整形段階の大型剥片を含む石核接合資料である。素材

は厚さ4cm程度の分割礫である。大きめの剥離によって節理部分を除去し、打面を転回しながら整形剥離を行った後、目的的剥片剥離段階に移行している。目的的剥片剥離段階に移行する直前の石核径は5cm程度である。目的的剥片の剥離は基本的には平坦な先行剥離面を打面として行われているが、最終段階では打面を反転させて剥離が行われている。ただし、反転時の剥離は部分的で作業面として安定することはなく、整形剥離を意図したものである可能性が高い。

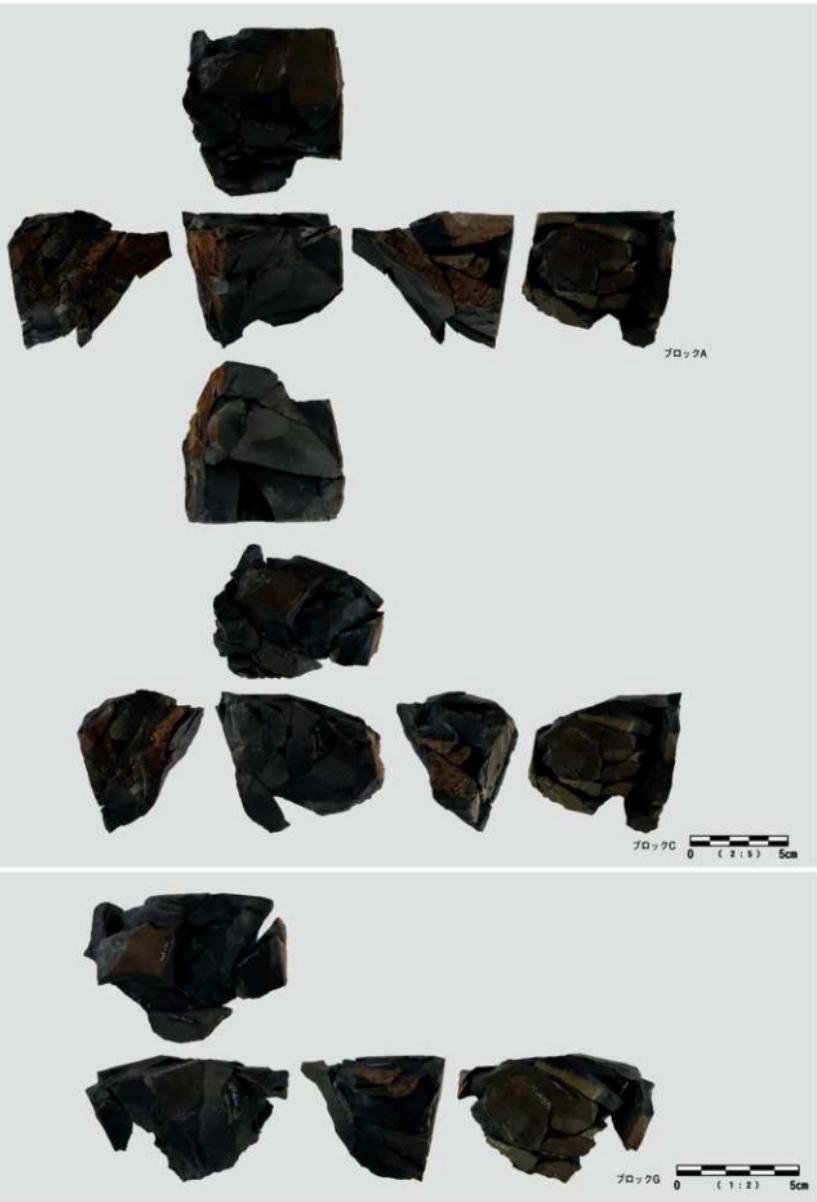


則規則 :
 (A1+A2) → [A3 → (A4+A5+A6)] → [A7+A8] → [A9+A10] → A11
 [B1+B2 + B3] → [C1+C2 → (C3+C4+C5)] → [D1+D2 → D3]
 → E1+D5 → F1+D6 → G1+D7 → H1+D8 → I1+D9 → J1+D10 → K1+D11 → L1+D12 → M1+D13 → N1+D14 → O1+D15 → P1+D16 → Q1+D17 → R1+D18 → S1
 → T1+D19 → U1+D20 → V1+D21 → W1+D22 → X1+D23 → Y1+D24 → Z1+D25

	結合No	測量番号	測量日付	大体積	Y座標	Z座標	位置	重量	備考
60	A1	31,696	806	C15	528	21,621	26,415	143,438	米 製片
60	A2	29,361	806	C15	528	21,694	26,347	143,447	米 製片
60	A3	22,438	806	C18	528	20,928	26,037	143,484	米 製片
60	A4	22,437	806	C18	528	20,948	26,038	143,500	米 製片
60	A5	25,153	806	C17	528	21,134	27,730	143,465	米 製片
60	A6	21,863	806	C17	528	21,074	27,541	143,394	米 製片
60	A7	29,329	806	C15	528	21,534	26,356	143,433	米 製片
60	A8	-	-	S28	-	0,000	0,000	0,000	- 製片
60	A9	44,442	806	C18	528	20,821	27,814	143,389	X 製片
60	A10	33,020	806	C16	528	21,398	27,802	143,409	X 製片
60	A11	27,789	806	C18	528	20,750	26,036	143,421	X 製片
60	B1	29,521	806	C18	528	20,955	27,684	143,420	米 製片
60	B2	52,587	806	C17	53	21,316	27,704	143,303	X 製片
60	B3	23,521	806	C17	53	21,172	27,682	143,477	米 製片
60	C1	29,484	806	C18	53	21,018	27,801	143,426	米 製片
60	C2	21,994	806	C18	53	20,550	27,950	143,547	米 製片
60	C3	-	-	S3	-	0,000	0,000	0,000	- 製片
60	C4	24,168	806	C14	53	21,820	26,067	143,486	米 製片
60	C5	29,501	806	C18	53	20,706	27,724	143,422	X 製片
60	D1	-	-	S3	-	0,000	0,000	0,000	- 製片
60	D2	27,727	806	C18	528	20,554	27,666	143,407	X 製片
60	D3	27,663	806	C18	528	22,083	28,344	143,464	米 製片
60	D4	30,891	806	C18	53	21,024	27,731	143,414	米 製片
60	D5	30,974	806	C18	53	20,891	27,876	143,432	米 製片
60	D6	33,528	806	C17	53	21,226	27,682	143,400	米 製片
60	D7	44,444	806	C18	53	20,825	27,771	143,378	X 製片
60	D8	21,195	806	C18	53	20,791	27,667	143,644	米 製片
60	D9	39,369	806	C18	53	20,791	27,740	143,303	X 製片
60	D10	34,421	806	C18	53	20,806	27,784	143,408	米 製片
60	E1	27,728	806	C18	528	20,696	27,715	143,426	米 製片
60	E2	90,070	806	C18	528	20,891	27,831	143,025	米 製片
60	E3	55,344	806	C18	528	20,741	27,748	143,327	米 製片
60	E4	29,463	806	C18	528	20,596	27,969	143,405	米 製片
60	E5	22,424	806	C18	528	20,596	26,152	143,373	米 製片
60	E6	22,425	806	C18	528	20,633	26,157	143,598	米 製片
60	F1	53,060	806	C18	528	20,880	27,909	143,377	米 製片
60	F2	24,273	806	C18	528	20,941	26,117	143,547	米 製片
60	F3	29,466	806	C18	528	20,706	27,990	143,441	米 製片
60	F4	23,614	806	C18	528	20,515	28,058	143,479	米 製片
60	F5	-	-	S28	-	0,000	0,000	0,000	- 製片



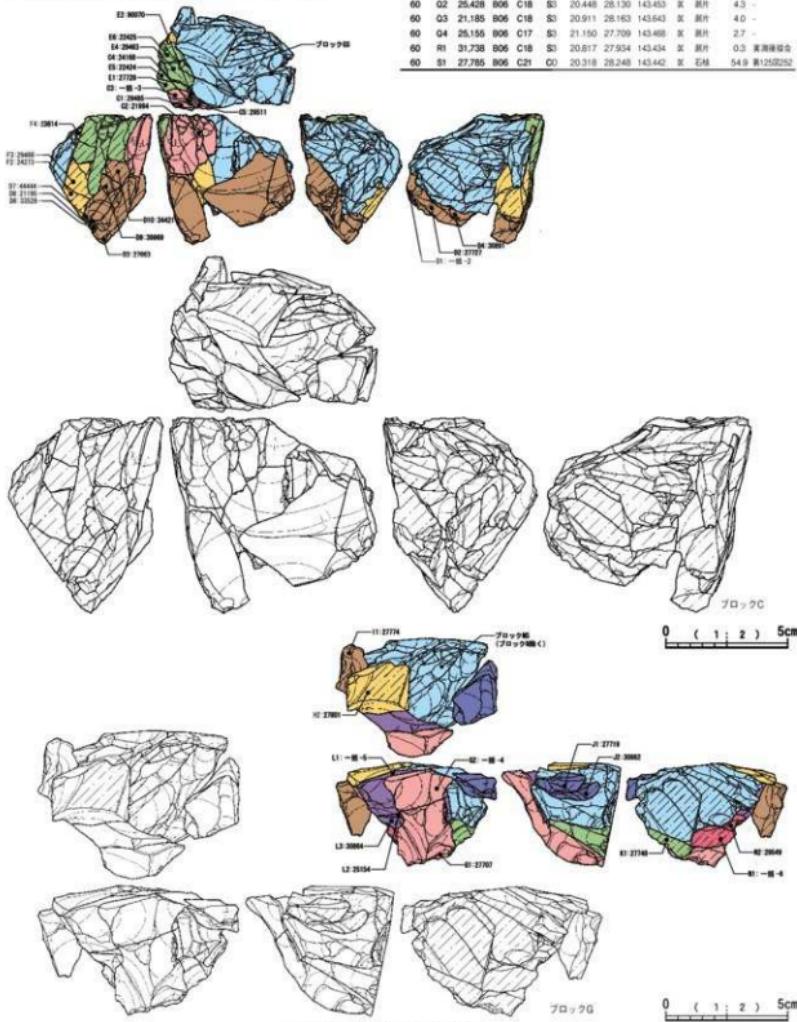
第235図 接合資料No60 (1)

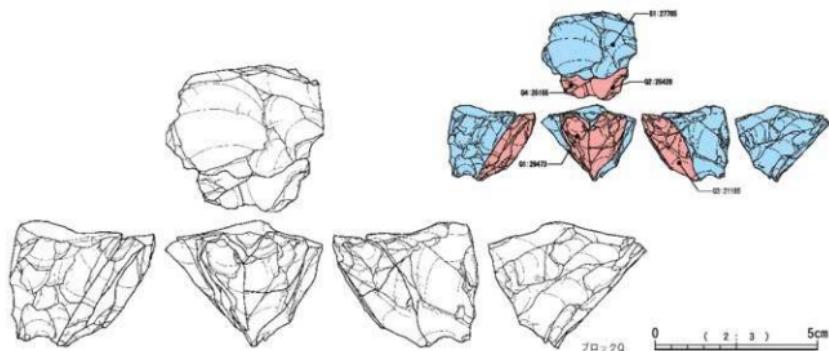
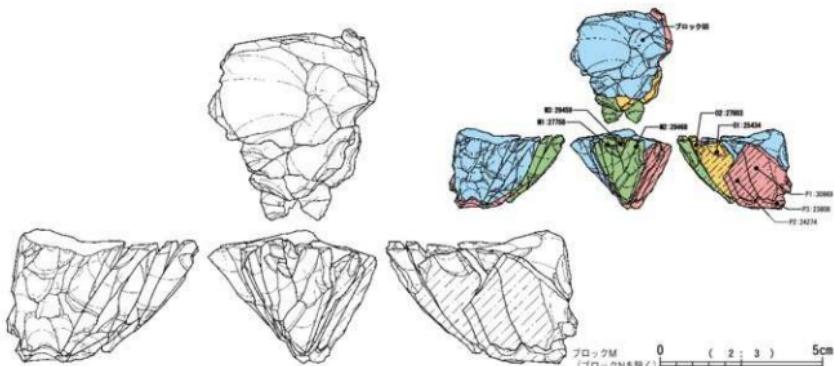


第236図 接合資料No60 (2)

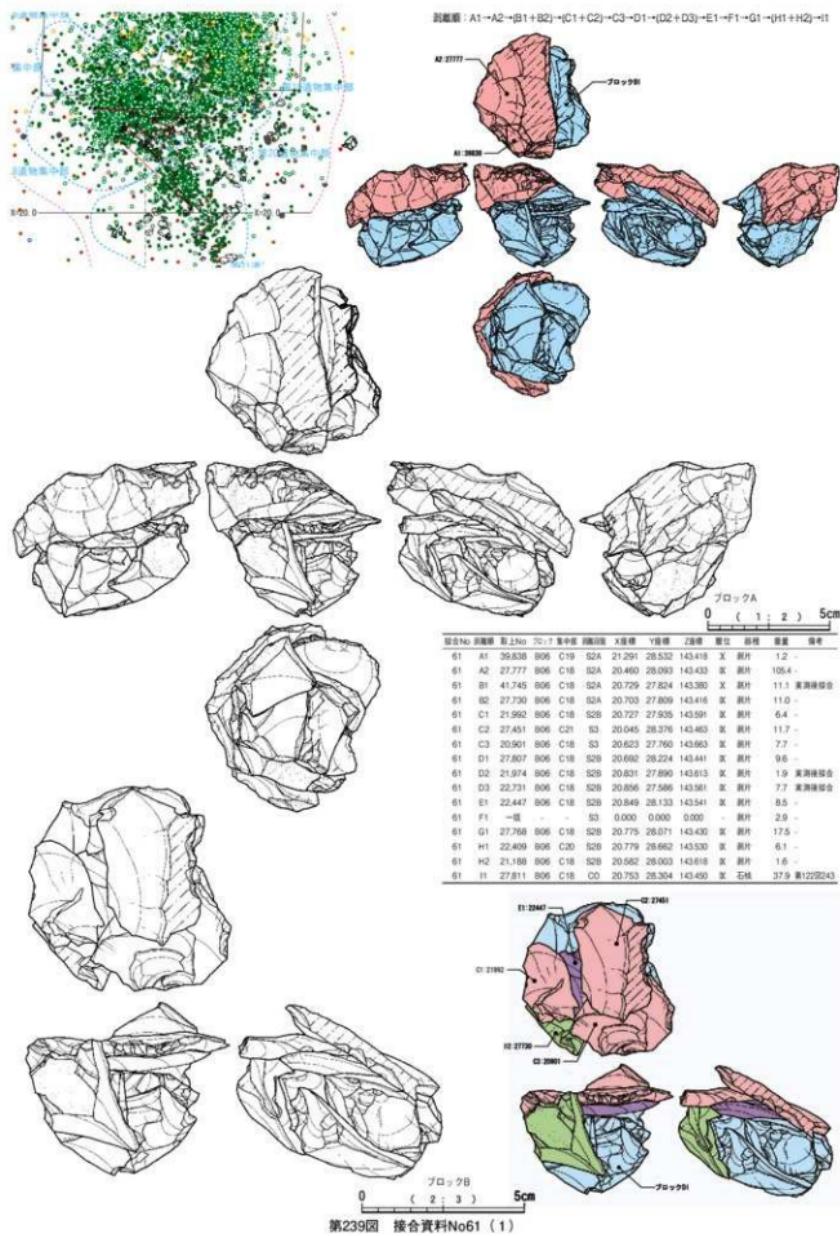
番号	名前	頭上部	7C	7D	中位	頭頂部	X座標	Y座標	Z座標	部位	起始	終止	重量	備考
60	G1	27.707	806	C18	S29	21.042	27.625	143.415	X	頭片	-	19.5		
60	G2	-15.4	-	-	S28	0.000	0.000	0.000	-	頭片	-	6.9		
60	H1	30.970	806	C18	S29	20.859	27.859	143.407	X	頭片	-	1.4	東測後縫合	
60	H2	27.803	806	C21	S28	20.461	26.296	143.470	X	頭片	-	6.3		
60	J1	27.774	806	C18	S29	20.869	27.857	143.425	X	頭片	-	9.1		
60	J2	30.865	806	C17	S28	21.279	27.803	143.399	X	頭片	-	3.8		
60	K1	27.748	806	C18	S19	20.850	26.043	143.384	X	頭片	-	3.9		
60	L1	-15.5	-	-	S29	0.000	0.000	0.000	-	頭片	-	18.0		
60	L2	25.154	806	C17	S28	21.172	27.713	143.470	X	頭片	-	2.1		
60	L3	30.864	806	C17	S28	21.159	27.572	143.414	X	頭片	-	10.6		

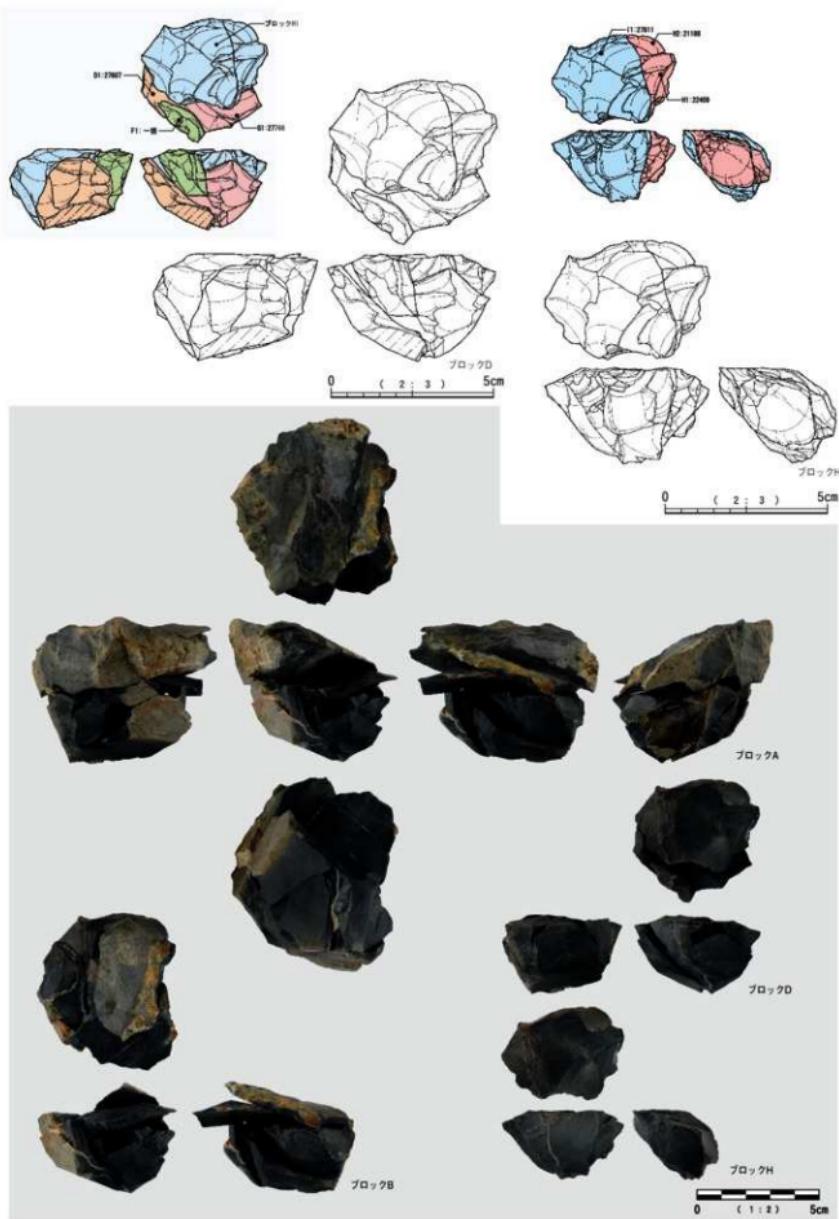
番号	名前	頭上部	7C	7D	中位	頭頂部	X座標	Y座標	Z座標	部位	起始	終止	重量	備考
60	M1	27.758	806	C18	S3	20.817	28.167	143.441	X	頭片	-	15.5		
60	M2	29.468	806	C18	S3	20.715	28.038	143.438	X	頭片	-	2.9		
60	M3	29.459	806	C18	S3	20.621	28.117	143.440	X	頭片	-	2.1		
60	N1	-15.6	-	-	S3	0.000	0.000	0.000	-	頭片	-	5.2		
60	N2	29.549	806	C18	S3	20.504	27.353	143.413	X	頭片	-	1.3		
60	O1	25.434	806	C21	S3	20.484	28.310	143.471	X	頭片	-	1.7		
60	O2	27.803	806	C21	S3	20.449	28.311	143.462	X	頭片	-	1.9		
60	P1	30.969	806	C18	S3	20.731	28.022	143.436	X	頭片	-	2.7		
60	P2	34.274	806	C18	S3	20.762	26.035	143.592	X	頭片	-	1.2		
60	P3	23.808	806	C21	S3	20.447	28.356	143.480	X	頭片	-	4.3		
60	Q1	29.473	806	C18	S3	20.881	28.024	143.442	X	頭片	-	1.1		
60	Q2	25.428	806	C18	S3	20.448	28.130	143.453	X	頭片	-	4.3		
60	Q3	21.185	806	C18	S3	20.911	26.163	143.543	X	頭片	-	4.0		
60	Q4	25.155	806	C17	S3	21.150	27.709	143.468	X	頭片	-	2.7		
60	R1	31.738	806	C18	S3	20.817	27.934	143.434	X	頭片	-	0.3	東測後縫合	
60	S1	27.785	806	C21	G0	20.318	28.248	143.442	X	石柱	-	54.9	東125回252	



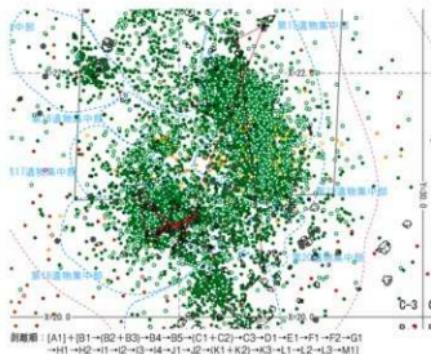


第238図 接合資料No60 (4)

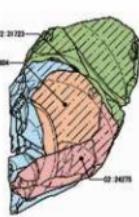
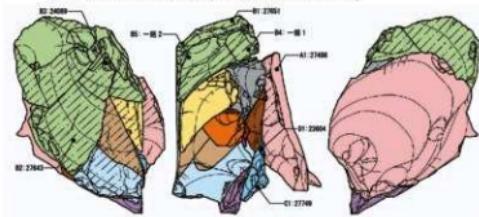




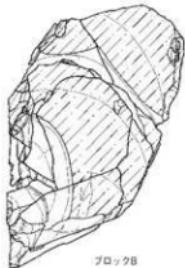
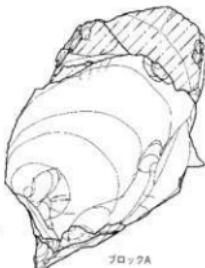
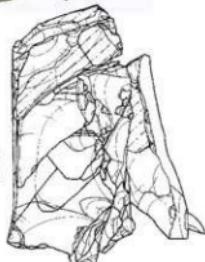
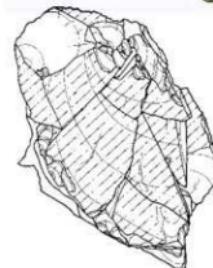
第240図 接合資料No61 (2)



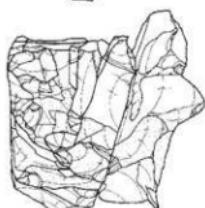
合規	規範	取向	序號	備註	單位	各項	量表
62	A1 27.49%	總	C21	20.411	28.635	143.473	✓ 複用
61	B1 27.81%	總	C15	22.52	22.290	28.474	143.435
62	B2 27.63%	總	C15	22.390	28.698	143.424	✓ 複用
63	B3 24.06%	總	C15	22.302	28.693	143.430	✓ 複用
64	-	-	S28	0.000	0.000	0.000	- 複用
65	-	-	S28	0.000	0.000	0.000	- 複用
66	C1 27.74%	總	C18	20.862	28.395	143.427	✓ 複用
67	C2 24.27%	總	C18	20.712	27.950	143.327	✓ 複用
68	C3 22.43%	總	C18	20.769	27.815	143.384	✓ 複用
69	D1 23.60%	總	C18	20.730	27.843	143.457	✓ 複用
71	E1 22.74%	總	C18	20.624	27.784	143.517	✓ 複用
72	F1 20.89%	總	C18	20.775	27.795	143.385	✓ 複用
73	F2 31.22%	總	C18	20.925	27.715	143.422	✓ 複用
74	G1 29.48%	總	C18	20.910	27.715	143.419	複用 請參見 22.33-22.44
75	H1 21.18%	總	C18	20.726	27.735	143.824	✓ 複用
76	H2 20.60%	總	C18	20.726	27.719	143.854	✓ 複用
77	I1 31.75%	總	C18	20.886	27.940	143.435	✓ 複用
78	I2 31.74%	總	C18	20.918	27.987	143.438	✓ 複用
79	I3 27.76%	總	C18	20.821	27.154	143.443	✓ 複用
80	J1 35.01%	總	C18	20.705	27.773	143.403	✓ 複用
81	J2 25.816%	總	C18	20.811	28.138	143.436	✓ 複用
82	J3 24.28%	總	C18	20.657	27.734	143.460	✓ 複用



综合因子	影响因子	影响因子		权重	计算公式	更新周期	评价指标			
		系数	常数							
K1	降雨量	21.949	906	C18	53	21.039	27.670	143.373	X 剔除	0.2
K2	海拔高度	48.771	806	C18	53	20.668	26.035	143.347	X 剔除	0.3
K3	土壤含水量	22.446	806	C18	53	19.902	28.161	143.551	X 剔除	0.19
L1	温度	27.770	806	C18	53	20.730	26.028	143.422	X 剔除	0.2
L2	光照强度	24.276	806	C18	53	20.565	27.946	143.467	X 剔除	1.2
L3	风速	24.276	806	C18	53	20.643	26.009	143.513	X 剔除	0.4
M1	地形坡度	27.809	806	C18	53	20.574	28.255	143.438	X 剔除	4.29

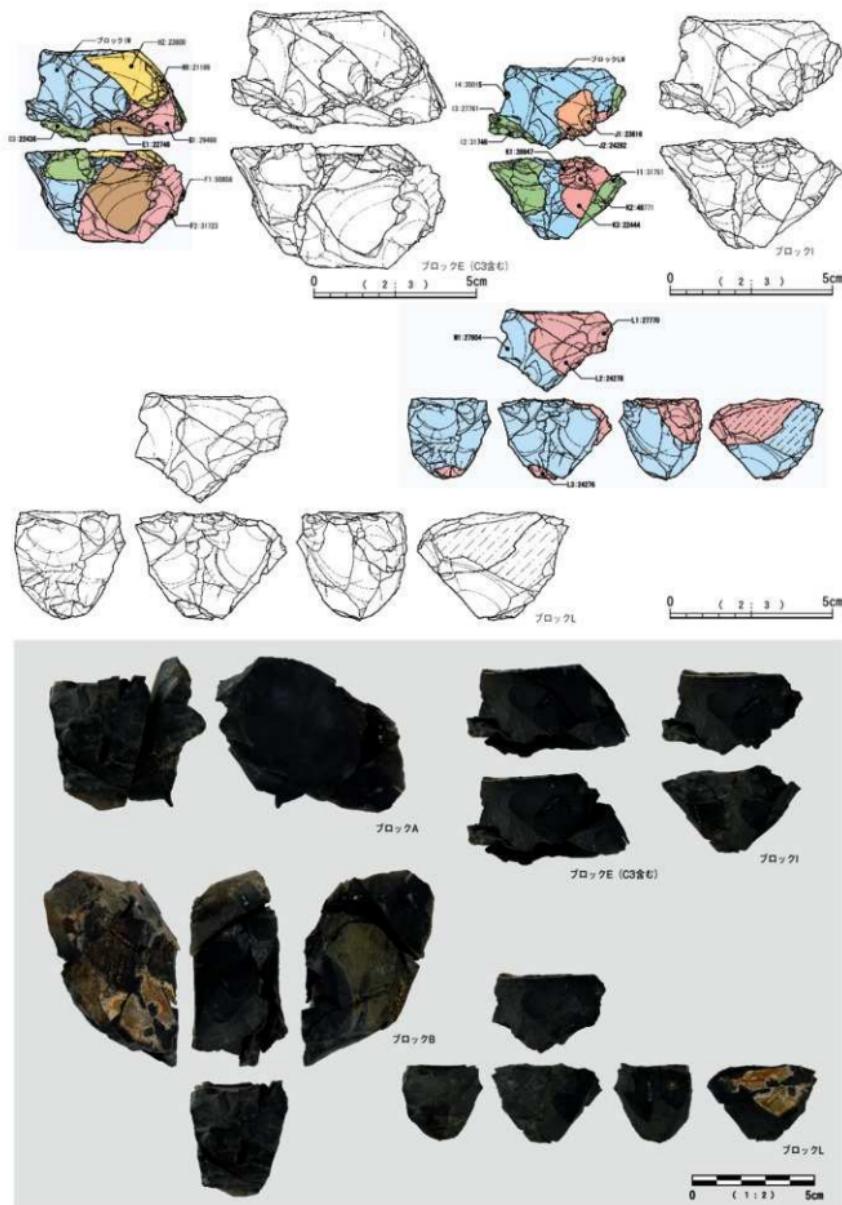


プロックA

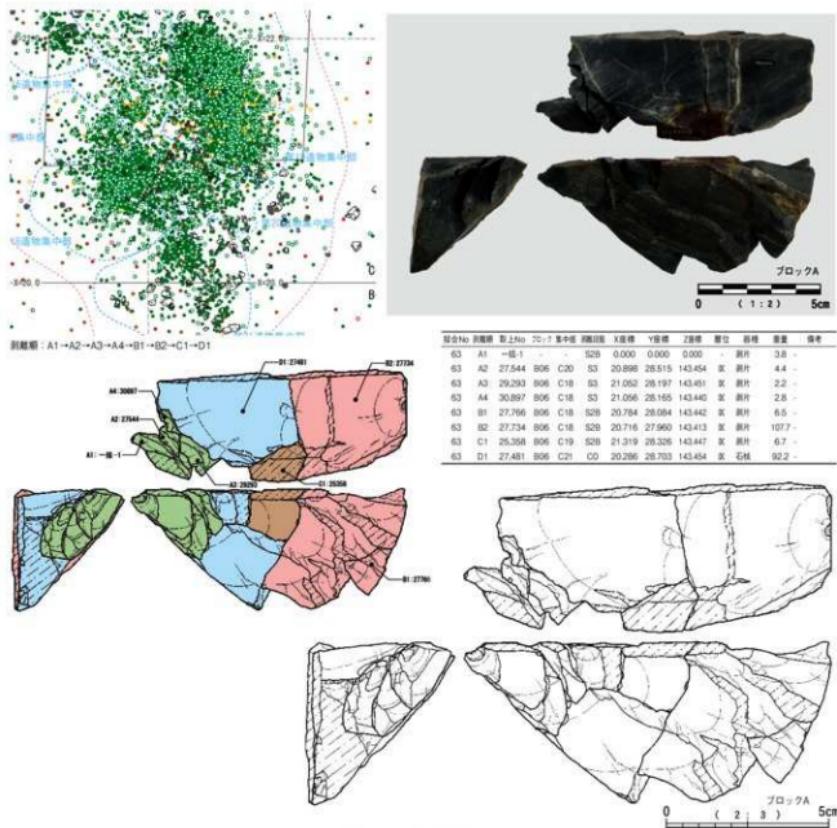


第241図 接合資料No62 (1)





第242図 接合資料No62 (2)



第243図 接合資料No63

接合資料No62（第241図～第242図）

板状縫を素材とする石核接合資料である。右側面にみられる大型剥片は、石核レベルでは節理面に沿って分割された別個体のものである。

目的的剥片の剥離は、主に平坦な先行剥離面を打面として、適宜打面転移と石核整形を行いながら進められている。

ただし打面と作業面は表裏をなすわけではなく、適宜石核を転回しながら平坦な先行剥離面を選んで打面転移を行っているようである。残核は径3cm程度と比較的小さく、極限まで剥離が進んだ状態で放棄されたものとみられる。

分布状態は、剥離初期段階の「BLOCK A」の剥片は第21遺物集中部、「BLOCK B」は第15遺物集中部から出土しており、「BLOCK C」以降が第18遺物集中部に分布する。

「BLOCK A」、「BLOCK B」の剥片はいずれも大型のものであり、石核整形初期段階の剥片である。「BLOCK C」以降には基

本的には大型の剥離は見られず、第18遺物集中部には目的的剥片剥離段階への移行準備が終了した後に搬入され、集中部内で目的的剥片の剥離が行われた可能性が高い。

接合資料No63（第243図）

板状の素材縫の薄い先端部を打削し、分割面を打面として剥片剥離を行っている石核接合資料である。整形剥離をあまり行わずに、分割面を打面としてそのまま目的的剥片の剥離を開始している。途中で打面転移を行っているが、転移後の剥離で石核部分が破断し、そのまま放棄されている。

接合資料No64（第244図）

主軸長10cm程度の大型剥片接合資料である。大型の剥片(27771+22730)には、正面右側縫に微細剥離痕が観察される。剥片27482は第21遺物集中部からの出土である。